



モノール 生徒手帳

CONTENTS

ようこそ、モノールへ
モノールについて
学生の方々へのサービス
カリキュラムとプログラム
入学手続き
モノールでの生活
料金とお支払い
返金の方針
卒業
強制的な放逐
お役立ち情報

**Monol International
Education Institute, Inc.**

Purok 9, Tacay Road,
Pinsao Proper, Baguio City,
Philippines, 2600
Tel. No. : +63 [0]74 442 0383
Email : register@monol4u.com



ようこそ、モノールへ

2003年の創立より、私どもモノール国際教育機関では学生の皆様に、高品質な教育とおもてなしをしてまいりました。教育のシステムを改善し、学習者の要望に応えられるよう努力を重ねることで、私どもはバギオで並ぶもののない語学教育機関になるべく研鑽を積んでまいりました。そして、皆様方のために、スパルタの規則に忠実に、効果的であり、安全、清潔な教育環境を基準とし、実践するために私どもは尽くさせていただきます。

こちらモノールでの滞在ガイドとして、皆様方のフィリピンでの学習、滞在のご質問にお答えできるこちらのハンドブックをお使いください。

私どもとご一緒して頂くうち、幅広い考えや心を持つことで、新しい友人や文化を英語の学習を通してお持ち頂けることを心より願っております。

皆様が有益なお時間を過ごされ、私どものサービスが快適で満足の頂けるものであるよう誠心一同、努力をさせていただきます。

モノール責任者



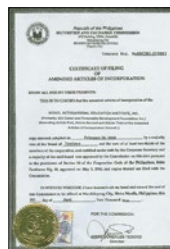
Securities and Exchange Commission



Bureau of Immigration Accreditation



TESDA TVET Program



Business Permit

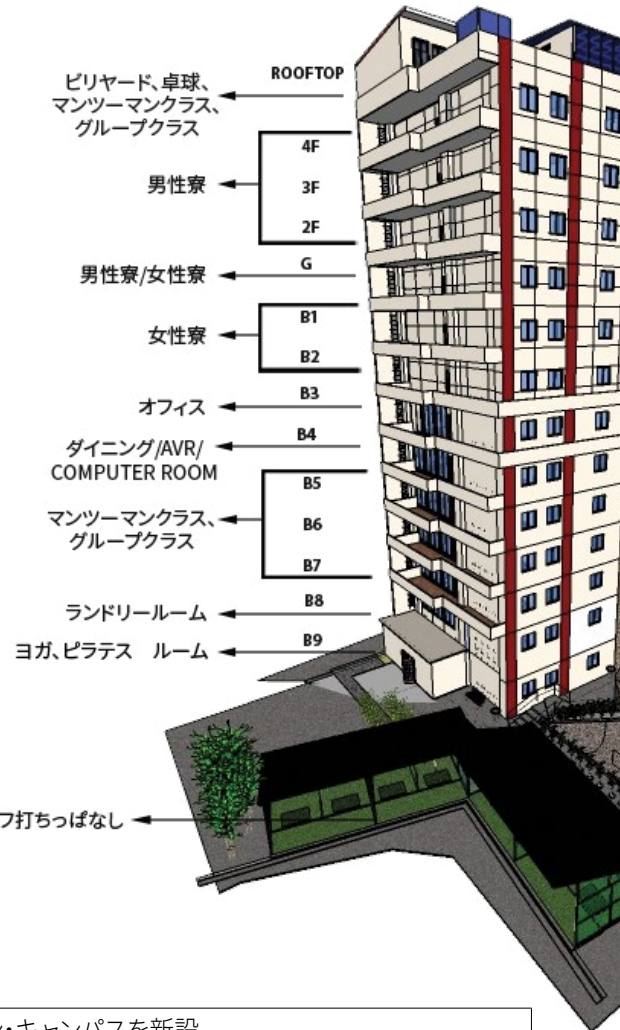
1 モノールについて

1.1. 立地と施設

モノールは穏やかな人々が棲むフィリピンのバギオの針葉樹林に囲まれた緑豊かな丘に位置しています。こちらピンサオ・プロパー、タカイロード9は、安全で静かな近隣にあり、10分から15分程度でバギオの中心市街地に行くことができます。

こちらのアカデミーでは、14階層からなる90の宿泊用のお部屋、162の教室があり、その内120がマンツーマン用、42はクラス用の教室になっており、14階層の建物です。教師と学生共用の食堂があり、コンピュータールーム、ジム、サウナなどの室内、室外活動用の娯楽施設があります。

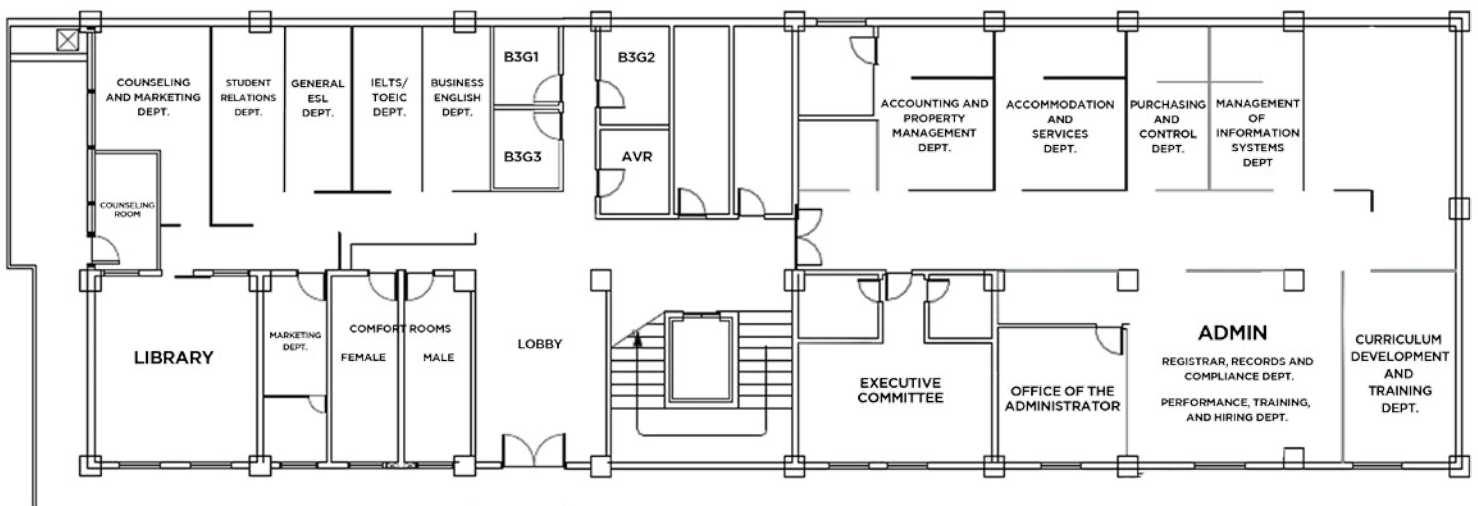
授業の時間は、毎週月曜から金曜まで朝8時から午後5時までで、アカデミーのスパルタの規則をお守りいただく為、モニターと循環は平日朝7時半から午後12時まで、24時間体制で校舎を見守っています。

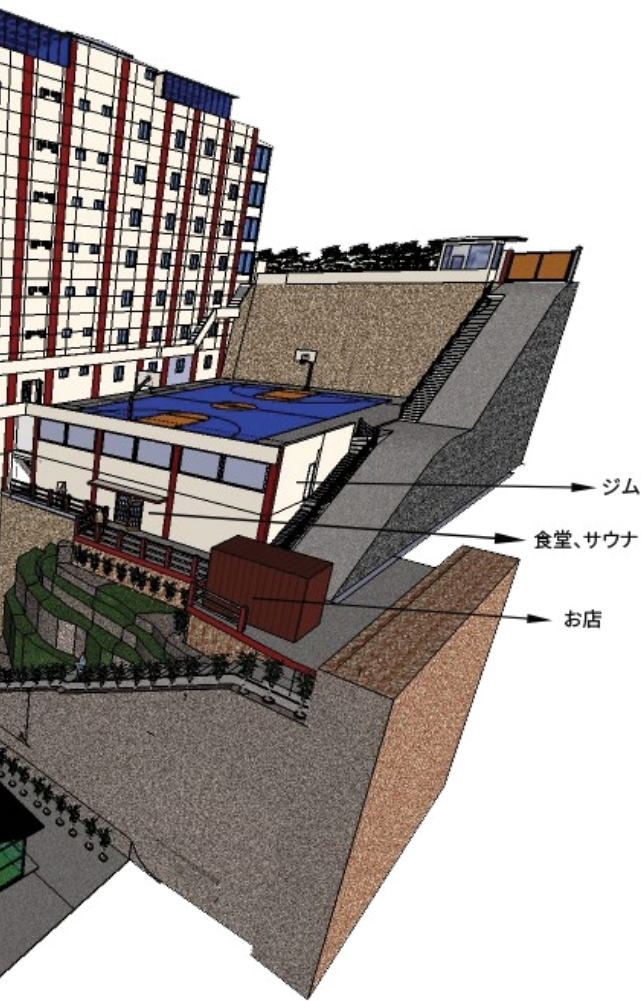


1.2. 歴史概略

2014	TOEIC リスニング リーディング 集中会話ESLが追加	2007	マーティン・キャンパスを新設 Jinju Gyeongsang University に語学コースを指南
2013	ジェネラルESLに新カリキュラムが追加	2006	Jinju University に語学学習プログラムのセンター創立を 指南
2011	インターナショナル・ファンデーション・グループを 開始	2005	バギオ市ブレントウッド・キャンパスを新設
2010	オンライン英語クラスEMONOLが追加	2004	子供用英語キャンプを追加
2008	フィリピン観光省より英語学習機関としての推薦 を受ける 現在のバギオ市ピンサオ・プロパー、タカイロード に移設	2003	バギオで公式に語学学習機関として開始 Technical Education and Skills Development Authority(TESDA)とフィリピン入国管理局から、語学のコース 提供を認められる

B3 OFFICE FLOOR PLAN





1.3. 各部

1.3.1. Administratorオフィス

The Office of the Administrator (ADMIN) によって、学生と従業員の全ての活動と要望は監督、補佐されます。従業員の雇用や教育とパフォーマンス評価、アカデミー内外の連絡を担当します。

学生の書類、クラスのスケジュール、パスポート、ビザはこの部署 (ADMIN) によって保障されます。特別就学許可 (SSP) やビザの更新といった学生の法的手続きの遵守もこの部署に管轄されています。

1.3.2. カリキュラムの開発と評価 (CDED)

学生の学習習慣と許容量に合わせて、包括的に構成されたカリキュラムにモノールは誇りを持っています。このカリキュラムは、クラスルームの外を含めた有効なコミュニケーションを通じて、学生の英語能力の発展を目標とするものです。

この部署 (CDED) は、カリキュラムの開発と評価のために、トレーニング部署、講師部署とともにアカデミーの様々な要求のために、教育の具材やメディア機器などを調整するところです。

1.3.3. 講師の部署

1.3.3.1. ジェネラルESL

このジェネラルESLコースは、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング、発音や文法といった非英語話者の英語学習の分野について対応するコースです。ジェネラルESLプログラムには、2つのコースがあります。レギュラーESLと集中会話ESLです。

1.3.3.2. ポストESL

こちらは、学生の皆様が、海外で居住されるために、言語の知識と専門的な要求にお応えするために、英語能力の発展をお助けするコースです。社会的な文化の交換、国際的な人間関係といった内容の授業を学生の皆様に提供します。IELTS、TOEIC、ビジネス英語などのコースがあります。

1.3.4. トレーニング部署

モノールでは学生の皆様に質の高い教育を提供させられる教師各人の能力と競争力をうたっています。授業の一貫性のある促進のために、こちらの部署では教師の能力と教室内で教える方法を発展させるトレーニングを裁量しています。カリキュラムでは課題毎の特化と追加が日頃あるため、効果的なクラス運営をすると同時に教育用の材料を有効に使うノウハウを集中して教師達に伝える必要があります。

1.3.5. 会計と資産管理 (APMD)

こちらの部署 (APMD) では、モノールにおられる間の支払いを管理しています。予備金、電気代、水道代、罰則金、もし支払い上の問題などもございましたらこちらでお支払い頂けます。テキストブックの購入もこちらでできます。

1.3.6. 滞在設備とサービス (ASD)

こちら (ASD) では、皆様学生の方々が快適に滞在されますようお部屋の管理とその他のサービスを受け持つことを主とした部署です。安全で清潔な教育環境を維持するため、そして皆様の滞在に必要な不可欠な部分を保管します。

1.3.7. カウンセリングとマーケティング (CMD)

様々な国籍のマネージャーからなる部署です。学生たちとの相談に乗ることで、質問や問題を他部署へ伝え、またマーケティングにも活用します。

1.3.8. 学生部 (SRD)

学生皆様のご関心、福利厚生を担うのがこちら (SRD) の主な役割です。学生の方々と直接関わるSRDは皆様の活動を指導管理するスパルタ運営のひとつの核的な部署です。こちらでの学習期間中、そして卒業後も豊かな人間性を磨けるよう個人個人の素養を発達させられるよう学生を促すのが担当です。

1.3.9. 情報技術管理システム (MISD)

学内の情報システム、ウェブサイト、インターネットとネット環境などは、こちらの部 (MISD) の所管です。モノールのウェブサイトの更新、情報管理システムに対する迅速な対応などを保障します。また、学生の方々と従業員のIDカードの発行、ビジネス英語クラスのプレゼンテーション用ビデオの制作にも関わります。

1.3.10. 購入資材管理 (PCD)

アカデミーに必要な資材などを購入し、扱うのがこちら (PCD) です。衛生状況、活動のし易さ、満足度など、学生の皆様の毎日の生活に必要なサービスを耐久消費財を維持するのも担当です。それぞれの部署に必要な資材を供給し、十分な量があるか管理するのもこちらです。



2 学生の方々へのサービス

2.1. 滞在

全ての部屋にあるもの：トイレ、浴室別の冷温シャワー、ケーブルテレビ、照明灯つきの勉強机、ハンガーつきのキャビネット、加湿器、ベッドと掛け布団一揃い、洗濯物籠

2.1.1. 3+1 プログラム

3+1プログラムは、教師と共に様々な文化を持った人とグループになって頂いて、互いの友好関係を高めていただくモノール独特の生活アレンジです。このプログラムでは、教師の助けを借り、学習進捗度を高めることを目的としており、それと同時に英会話を通して学生の方々に英語の練習をして頂きます。

2.2. 個人の持ち物 (CMD)

皆様はCMDに現金などの貴重品を預けることができます。管理者の指示がない限り、CMDがこれら貴重品の管理を担う部門です。

2.3. 食べ物 (ASD)

スプーン、フォークなどといった食器類は、キッチンで借りることができます。これらを借りる際、キッチンにIDカードを預ける必要があります。

2.4. ランドリー (ASD)

モノールでは、ランドリーサービスがご利用いただけます。これは、学習に集中して頂くためのものであり、ご利用の手順は、31ページ、項目5. 2. 2. 1. に記載されています。

2.5. 部屋の清掃 (ASD)

お部屋でくつろいで頂くために、休憩時間に清掃をさせていただきます。学生の皆様は、一日前に申し出いただき、お部屋の清掃お願いの手順は、31ページ、項目5. 2. 2. 3. に載っています。

2.6. ヘルス・ケア (ASD)

2.6.1. 娯楽施設として、こちらにはジムがあり、毎日朝6時から夜12時までご利用頂けます。フィットネスに関してのご質問は、専任のインストラクターが平日午後3時から夜12時までおりますので、ご相談に乗ります。ヨガとピラティスのクラスもございますので、午後5時から9時までご利用頂けます。

2.6.2. 平日の朝8時から午後12時まで在中の看護師が皆様のお体のご質問にお答えします。医師や歯科医の予約を取るお手伝いをしますので、重病の場合を除いて、看護師が皆様のご相談に乗ります。

食事のスケジュール

朝食	06:50-08:00
昼食	11:50-13:00
夕食	17:50-19:00

2.7. ご相談 (CMD)

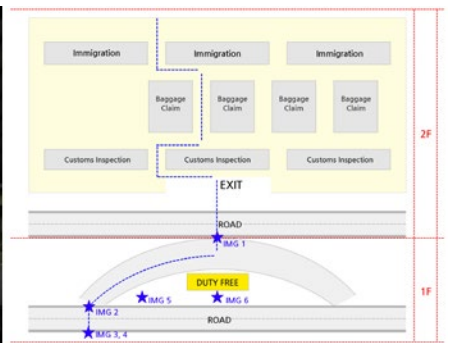
もし何かご質問がございましたら、いつでもCMDにおいてください。個人でもグループでもご相談に来てください。

2.8. 教科書の扱い (APMD)

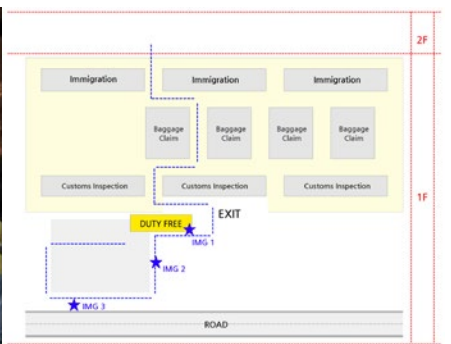
購入資材管理部では、学生の皆様の要望を聞いたうえで、購入いただける教科書のリストを提供できます。平日の午前中8時から11時半までの間、12時半から午後5時までの間に授業の予定が明らかになり次第、こちらの部署で販売を致します。

2.9. ピックアップ

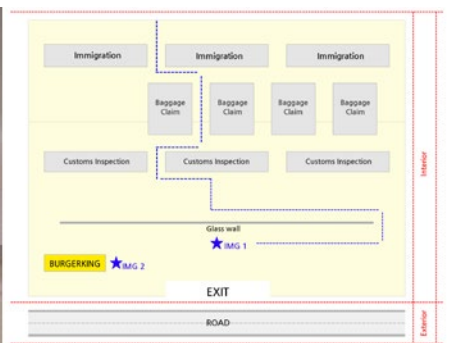
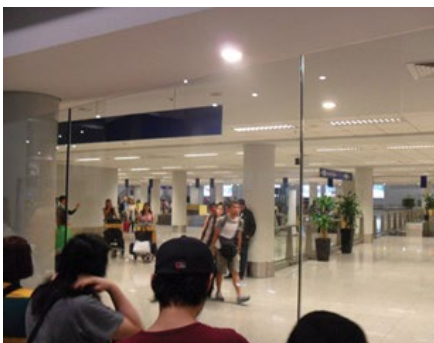
ピックアップ・サービス (CMD)



ターミナル1でのピックアップ フィリピン航空、セブパシフィックを除く様々な航空会社の学生の方々。



ターミナル2でのピックアップ フィリピン航空でお乗りの方々。



ターミナル3でのピックアップ セブパシフィックやエア・アジアで到着の方々。



2.10. ビザの手続き (ADMIN)

問題や不便を避けるため、こちらではビザのタイプを調べさせて確認させていただきます。必要なお支払いをして頂くスケジュールをセッティングする為です。下記はビザの更新についてのパスポート、国籍別のガイドラインと費用です。

2.10.1. 特別就学許可 (SSP)

フィリピン入国管理局の法令に従い、全ての学生は特別就学許可を取ることを求められています。6ヶ月の期間が与えられ、更新も可能です。

2.10.2. 以下はビザの更新に関するご案内と料金一覧です。

韓国、日本、タイ、サウジアラビア、ベトナム		
種類	期間	料金
到着時のビザ	30 days	-
初回更新	29 days	3430 PHP
2回目の更新	(選択可能) 30/60 days	4700/6000 PHP
3回目の更新	(選択可能) 30/60 days	2730/4030 PHP

追加費用：(全ての国籍で同様)		
ACRI カード	3000 PHP	59日以上滞在から必要
一時居住証明 (CRTV)	1410 PHP	6か月以上の滞在から必要
特別就学許可更新	6300 PHP	6か月以上の滞在から必要
年間費用	310 PHP	11月1日より前に入国し、次の年の初め60日間まで更新する場合
出国手続き	750 PHP	6か月以上の滞在から必要

*Rates listed above may change without prior notice.

2.11. トラベルインフォメーションと航空券の予約お手伝い (SRD)

モノールでは、週末や休日でもご旅行の情報を提供できます。ご旅行を薦めることは別にしまして、SRDでは飛行機の予約、キャンセルに関するご質問にお応えします。

2.12. 到着するお手紙、お荷物 (SRD)

全てのお手紙や荷物はSRDで受け取り、お渡しされます。平日朝8時から午後11時か、週末朝8時から午後5時までの間にSRDに申し出て頂きます。お荷物の送付にかかった費用は負担して頂きます。安全管理のため、お荷物は開封させて頂き、危険なものが入っていないか検査させて頂きます。SRDでは、酒類その他禁止されたもの学生の方々のお荷物に入っていないか検査する権利を有しています。

2.13. ご不満とご返答のシステム

学生の皆様は、モノールの改善のためにご不満やお薦めをする権利を有しています。こちらが、ご不満、お薦めをする手順になります。

1. SRDやCMDを通して、関係する部署に伝える用紙に記入して頂きます。
2. ご相談を通して、SRDに口頭でお伝え頂けます。
3. 皆様は、定期の学校評価に参加して頂きます。1学期間の最後の月曜日に、学校評価が行われます。SRDはその評価を見て、関係各部署に伝えます。

2.14. インターネット (MISD)

こちらでは、全ての学生の皆様と従業員にお使い頂けるコンピュータールームがあります。こちらの校舎では、ネット環境を保全する50のアクセスポイントがあります。教室以外で、校舎の全てにおいて、WiFiがつかえます。

2.15. スポーツ設備

モノールでは、様々な施設によって、ピリヤード、卓球、バスケットボールコート、バドミントン、フットサル、ゴルフなどがお楽しみ頂けます。ゴルフ以外の用具は、SRDでお借りになれます。

3 カリキュラムとプログラム

3.1. 学習期間

3.1.1. 月と毎日のスケジュール

土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	06:00 ~	起床
		初日	2日目	3日目	4日目	5日目	06:30 - 07:00	朝の授業
ピックアップ セルフスタディ	シティツアー セルフスタディ	レベルテスト 再評価テスト オリエンテーション 入学日		スポーツ・ナイト			07:00 - 08:00	朝食
		6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	08:00 - 11:50	午前の授業
セルフスタディ	セルフスタディ						11:50 - 13:00	昼食
		11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	13:00 - 16:50	午後の授業
セルフスタディ	セルフスタディ	IELTS 模擬試験	TOEIC 模擬試験	スポーツ・ナイト	新入学生とのミーティング	卒業ミーティング	16:50 - 17:50	休憩時間／文法のクラス
		16日目	17日目	スポーツ・ナイト	発表日	試験日	17:50 - 19:00	夕食
セルフスタディ	セルフスタディ	学期末評価	ビジネス英語オリエンテーション				19:00 - 22:30	セルフスタディ／夜の授業
							22:30 ~	自由時間／就寝



3.2. コース

3.2.1. ジェネラルESL

General ESLは、一般的な英会話に必要な理解力、表現力、コミュニケーション能力の向上を目的としたコースです。このコースの受講生は、Foundational ESL (基礎会話)、Essential ESL (一般会話)、Intensive Speaking (集中スピーキング)の3つから1つのプログラムを選択します。

3.2.1.1. レベルテスト

新入生は、学期スタートの月曜日にレベルテストを受けます。レベルテストは、Listening、Reading/Speaking、Writingに区分され、Written Exam、自己紹介などはインタビュー形式で行われます。レベルテストは分野別の英語能力を評価し、最初のレベルが決定します。

3.2.1.2. Foundational ESL

Foundational ESLコースは、英語を基礎から学習したい初級者のためのコースです。このコースはさらに、8週過程の初級 (Elementary) と上級 (Advanced) のレベルに分けられます。1日7時間 (マンツーマン3時間、小グループ4時間) の必須授業で構成されます。同じレベルの学生がいない場合、1日4時間の必須授業 (マンツーマン) に変更、構成されます。初級者のレベルに合わせてMONOLが開発した教材、ワークブック、講師ガイドブックを利用し、質の高い英語教育を提供します。

3.2.1.3. Essential ESL

Essential ESLコースは、総合的な会話能力の向上を目的とする一般的な学生のためのコースです。レベルは8週間の初級 (Elementary)、中級 (Intermediate)、上級 (Advanced) の3段階で構成されます。必須授業は1日7時間 (マンツーマン3時間、小グループ4時間) で構成されます。レベルアップが出来なかった場合、4週間の補習コースを受講します。

テスト成績評価配分

リスニング	30%
リーディング/スピーキング	35%
ライティング	35%
合計	100%

レベル		ファンデーションESL				エッセンシャルESL						
		初級		上級		初級		中級		上級		
期間		ブック1 4週間	ブック2 4週間	ブック1 4週間	ブック2 4週間	ブック1 4週間	ブック2 4週間	ブック1 4週間	ブック2 4週間	ブック1 4週間	ブック2 4週間	
ESL	通常授業	1:1 クラス (3時間)	リスニング (2時間)									
			リーディング (1時間)									
		1:4 class (4時間)	スピーキング (2時間)									
			ライティング (1時間)									
	1:∞ クラス	発音 (1時間)										
		文法 (1時間)										
一日の授業時間合計		7-9 時間										
IELTS Band Score		2		3		4		5		6		

3.2.1.4. 成績評価システム

学期末、8週間後にパーセントでの成績評価スキームに従って、学生の方々の授業での評価がされます。

1. 試験の結果、クラスでの参加、ワークブックでの出来、宿題、出席などによる主要5科目の成績が満たされたか伝えられます。
2. 1学期毎の成績は、それぞれの科目の成績次第で判断されます。全科目の成績が学期毎のコースでの成績として評価されます。
3. 2学期を終えた学生の方々は、コース毎の成績を総合して、最終成績が計算されます。最終の成績は自ずと、次のレベルに進むか、ブリッジ・プログラムに入るかの判断に使われます。もし80%を超えていれば、次のコースに進むことが出来ます。
4. 最終の成績は、Letter GradeとBand Scoreと同等の結果です。



3.2.1.5. レベルアップ

ブック1とブック2での成績を総合したものが最終成績になります。80%以上の成績であれば、次のレベルに進むことができます。



3.2.1.6. 再評価テスト

最終成績が77-79だった方は、毎学期の月曜日に再評価試験を受けて頂きます。こちらは、次のレベルに進むか、ブリッジ・プログラムに入るかを定めるためのものです。なので、再評価試験の結果は、英語能力の到達度を示す最終成績と見なされます。

もし、自身の到達度を計るために、このテストを受けることを申し出ることができますが、そのテストの結果は、最終成績には反映されません。

3.2.1.7. ブリッジ・プログラム

最終成績が76かもしくはそれ以下だった学生の方には、4週間のブリッジ・プログラムに入って頂きます。それと同時に、再評価テストで80%に届かなかった方も同様にこちらのプログラムを受けて頂きます。

こちらのプログラムのリスニングとリーディングの科目は追加単位として、スピーキング、ライティング、文法、発音の科目はリフレッシュコースとして取って頂きます。



Subject Grade Distribution

Examination	30%
Class Standing	30%
Workbook	25%
Attendance	15%
TOTAL	100%

Course Grade Distribution

Listening	25%
Reading	20%
Speaking	25%
Writing	20%
Pronunciation	10%
TOTAL	100%

Letter Grade Equivalent

98 - 100	A+
95 - 97	A
92 - 94	A-
89 - 91	B+
86 - 88	B
83 - 85	B-
80 - 82	C+
77 - 79	C
0 - 76	F

1 リスニング:授業単位ごとの構造

1.1 学生用のリスニングブック

1.1.1 レッスンA

1. まず初めに
引き込ませる議論を
提示!

2. リスニング チェック1
質問の例題とともに
リスニングを開始

3. 難点を解決
難しい部分を
解決!

15a Mother Teresa

1 Getting Started (5 pts.)

- Have you ever tried helping others without expecting something in return?
- Do you know the reasons why Mother Teresa is so popular all over the world?

2 Listening Check 1 (5 pts.)

Consider the following guide questions:

- What is the story all about?
- Where was Mother Teresa born?
- Whom did Mother Teresa serve?

3 Unlocking Difficulties

Context

Vocabulary

Pronunciation Link

Syllable Stress on Numbers
fifteen – fifty
sixteen – sixty
eighteen – eighty

Page 171
Elementary Essential Listening Student's Book

Unit 15a
Mother Teresa

4 Listening Check 2: Oral Summary (20 pts.)

5 Listening with Gap Filling (10 pts.)

Mother Teresa was a _____ woman of service. She was born on August 27, 1910 in Yugoslavia. Her name was Agnes, but _____ the name of Teresa when she became a _____. She came to India when she was just 19 years old. There she spent her whole life _____ the _____ and the _____. Mother Teresa was _____ the Nobel Peace in 1979. She _____ in 1997 but her _____ of love live forever.

6 Focused Listening: Syllable Stress

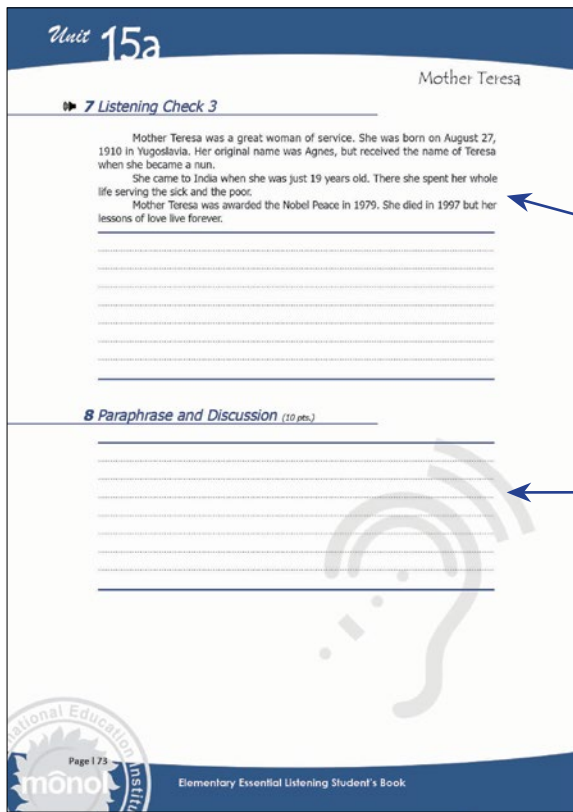
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

Page 172
Elementary Essential Listening Student's Book

4. リスニング チェック2
口頭での要約で
理解できてるかチェック

5. 穴埋めとともにリスニング
穴埋め問題で聞き取る
鋭さを磨く!

6. 焦点を絞ったリスニング
聞き取れた単語を
順に書き出し



7. リスニング チェック3
引用されている文章を
使ってちゃんと理解

8. 自分で言い換えて議論
文章の内容や話題を
広げるアクティビティ

クラスの進め方: レッスンA

I. まず初めに

1. 教師が本題に入る前の段階の質問を学生の皆さんにし、簡単な答えを引き出します。答えがあまり短いと、続けて質問をします。

II. リスニング チェック

1. 内容を示唆する質問に、リスニングが始まる前、教師とともに答えます。その質問の答えを、学生の方々が十分に理解してから、リスニングのオーディオ・ファイルを聞き始めます。
2. 1回目のリスニングを終えると、直前にチェックした質問を学生の方々にもう一度し、答えを尋ねます。その答えに従って、オーディオ・ファイルを聞いた時に、皆さんが理解するのに困難だった点を教師が見つけます。学生の方々の答えから、困難な部分に気づき、与えるべきヒントを覚えておくことは、教師にとって重要です。

III. 難しい点を解決: 文章、語彙、発音に関する理解の問題となっている原因を解明

1. **文章:** ホワイトボード(または学生の方々のワークブック)に文章を読み解く手掛かりを書き出し、オーディオ・ファイルの内容を学生の方々に説明します。
2. **語彙:** ホワイトボード(または学生の方々のワークブック)に彼、または彼女が聞き逃した単語を書き出し、それらの単語の意味を教えます。
3. **発音:** 教師は特徴的な音韻や法則を、対応する例を使って学生の方々に説明します。また、教師は発音とリスニングに関する緊密な関係にも言及します。これらは2回ずつ行われます。

IV. リスニング チェック2: 2回目のオーディオ・ファイルのリスニングを含む

1. 教師は2回、オーディオ・ファイルをかけます。その後、教師は学生に口頭での要約をしてもらう準備を促します。
2. 学生のワークブックに、逐語的な口頭での要約を、教師が書き込みます。
3. 教師はその要約を採点し、彼もしくは彼女が要約した文章の理解できていない部分を指摘します。その後、訂正され書き直された文章を学生が読みます。

V. 穴埋めとともにリスニング: 3回目のオーディオ・ファイルのリスニングを含む

1. 文章で欠けている部分の単語を、リスニングをして穴埋めするように指導します。
2. 1回目のリスニングの後、教師は解答を仄めかず間接的な質問を使い、学生の聞き落としした単語を教えなければいけない。聞き漏らした単語を学生に伝えるには、多角的な手法が取られます。学生の方々は、2回このアクティビティを行うことが許されます。

VI. リスニング チェック3

1. 彼もしくは彼女がオーディオ・ファイルを聞いている間、同時に声を出さずに文章を読むよう教師は伝えます。
2. 文章中のそれぞれの単語が、どのように発音され聞き取ればいいのか学生に教えます。これは一度しか行いません。

VII. 学生自身で言い換えて議論

1. その話題に関して、教師と学生が自由に話し合います。学生の逐語的な表現を、教師が該当欄に書き込みます。この学生との会話の中でも、教師は学生の表現の訂正と話題に介入することを続けます。

12

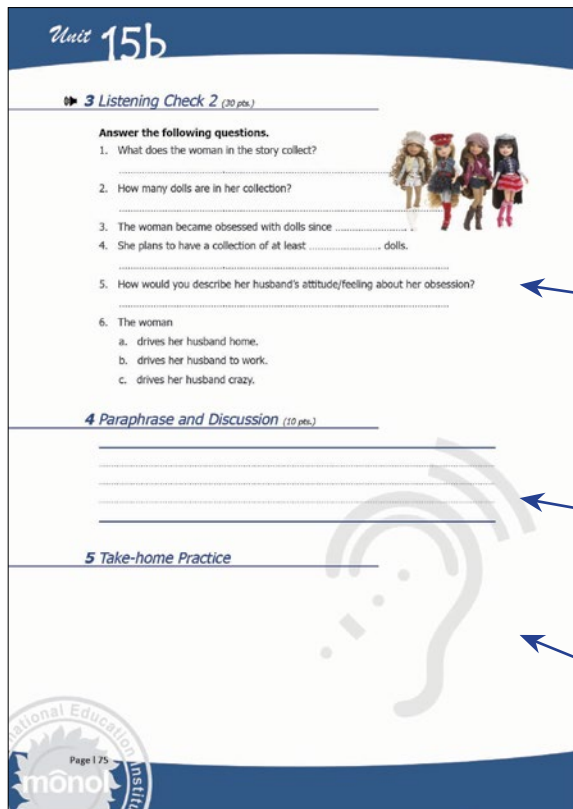
1.1.2 レッスンB

1. リスニング チェック1

初めは指導なしに学生自身で理解できるかチェック

2. 問題点を解決

困難な点を取り除くためのディスカッション



3. リスニング チェック2

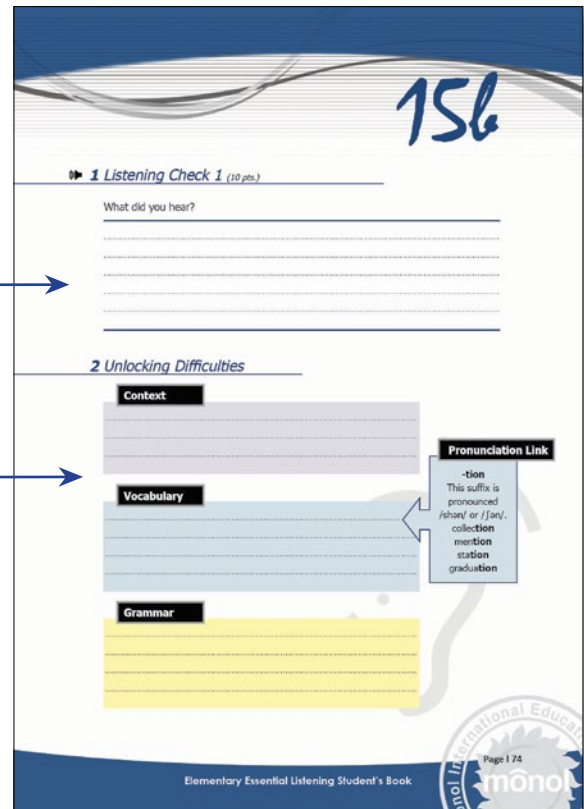
リスニングでの理解を助ける質問を提示

4. 自分で言い換えて議論

内容や話題を掘り下げるアクティビティ

5. 授業後の課題

クラス外で行う復習アクティビティや課題



クラスの進め方: レッスンB

I. リスニング チェック1:

1. 教師は学生にオーディオ・ファイルを聞く準備をするよう伝えます。リスニングの内容に関してはまだ、教師は言及しません。学生は、オーディオ・ファイルで聞いた内容について、メモを取るよう勧められます。
2. 一回目のセッションの後、教師は二回目のリスニングを始める前に、学生の意見を求めることで、彼または彼女の理解度をチェックします。

II. 問題点を解決

文章: 教師はホワイトボード(もしくはワークブック)に学生が文章を理解するための手掛かりを書き込み、オーディオ・ファイルの内容を説明します。

語彙: 学生が聞き逃した単語をホワイトボード(またはワークブック)に教師が書き込みます。単語の定義も学生に与えます。

発音: 教師は学生に特徴的な音韻や法則を、対応する例を使って説明します。また、教師は発音とリスニングに関する緊密な関係にも言及します。これらは2回ずつ行われます。

III. リスニング チェック2

1. セッションを始める前に、教師は学生がすでに理解しているかを確認するための質問をします。
2. 質問の内容を学生が全て本当に理解しているかを、ファイルを読む前に確認します。
3. 一回目のセッション後、教師と学生が答えを確かめていく中で、内容を仄めかす質問が教師から与えられます。教師は多くとも2回までしかファイルを繰り返すことはできません。

IV. 自分で言い換えて議論

1. 教師と学生はトピックに関して自由に話し合います。学生の逐語的な発話を教師はワークブックに書き取っていきます。学生との会話の中で、教師は学生の表現の訂正と話題に介入することを続けます。

V. 授業後の課題

1. 教師と学生はトピックに関して自由に話し合います。学生の逐語的な発話を教師はワークブックに書き取っていきます。学生との会話の中で、教師は学生の表現の訂正と話題に介入することを続けます。

1.2 リスニング ワークブック

Listening Exercise 15
SCORE: _____

Listening Comprehension Check
Direction: Listen to the audio and answer the following questions. (30 pts.)

1. Doris moved to a....
2. Doris gave Fluff to a
3. Why did Doris give Fluff away?
4. How many miles did Fluff walk to find Doris?
5. What is the best title for the story?

3Rs 15

Vocabulary Development SCORE: _____

A. Provide the meaning of the words. (20 pts.)

Vocabulary	Meaning
1. town	
2. small	
3. moved	
4. missed	
5. front door	

B. Construct sentences using the vocabularies above. (25 pts.)

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____

Elementary Essential Listening Workbook 1

エクササイズ:リスニングの理解チェック

リスニングの鋭敏さと理解を促進するアクティビティを提示

3Rs:語彙の発達

語彙力の上達を促します。

Listening

Error Correction
Direction: Go over your incorrect answers in the Student's Book Section B Part 4 [Listening Check 2], then revise and rewrite them on the space provided.

Checkpoint 15
SCORE: _____

Key Pointers

Direction: Go over the featured vocabularies. (25 pts.)

Featured Vocabularies	Sample Sentences
shop ⁽ⁿ⁾	Place where things are sold Let's meet at the flower shop this afternoon.
work ^(v)	Paid job I work till the evening.
smile ⁽ⁿ⁾	Expression of being amused, pleased or being friendly Her smile makes me forget all her sins.
need ^(v)	A condition requiring relief; something that you cannot live without People need water to survive.
place ⁽ⁿ⁾	Location; any area set aside for a particular purpose Mom and Pop is the best place to buy flowers.

Elementary Essential Listening Workbook 1

3Rs:間違いの訂正

正しく理解し覚えておくために、訂正され整理された答えの書き直しを含む

チェックポイント:文章を読み解く鍵
重要な単語を復習

2 リーディング:授業単位ごとの構造

2.1 学生用のリーディングブック

2.1.1 レッスンA



ELEMENTARY READING UNIT 5

I. GETTING STARTED (10 pts.)

1. What is your goal in life?
2. What is one gift you would like to give yourself?
3. How do you save money?
4. Can you suggest ways on how to make more money?

II. READING 1: Voiced Reading (10 pts.)

Set Goals and Dream Big!

Twenty years ago, Jeff Harris was very poor. He was a college dropout. He got married and had three kids. He worked at a convenience store at night and at a junkyard during the day. Sometimes his family had to move to a cheaper house. They even washed their clothes in the bathtub, because they couldn't afford the laundromat.

Now, he's a 49-year-old business advisor and a multimillionaire in York, South Carolina. Jeff's success all started when he met a stockbroker at a Christmas party. He began to read books about investing. During his breaks at the grocery store, he began putting \$25 a month in a fund. He had many part time jobs so he could make savings. It was not easy for him. "There were lots of hardships," says Jeff, "but I believed with all my heart that I would succeed." These days, he is helping other people like him to succeed in life.

Personalize Links

- bathtub
- clothes
- convenience
- junkyard
- laundromat
- multimillionaire
- stockbroker
- succeeded
- washed

Page 121

Elementary Essential Reading Student's Book

ELEMENTARY READING UNIT 5

III. COMPREHENSION TASK (10 pts.)

1. How was Jeff's life in the past?
2. How did Jeff overcome hardships in life?
3. What motivated him to work hard?
4. What advice do you think does he give to people who want to be successful?
5. Explain the statement: "Before success, there are difficulties."

IV. EXTRACT AND EXPAND (10 pts.)

Yocab Link	Expansion
1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	

Page 122

Elementary Essential Reading Student's Book

ELEMENTARY READING UNIT 5

Grammar Links

During
- is used to express duration or a period of time

during + noun	during + noun phrase
during class	during the day
during vacation	during his break
during lunch	during my party

V. READING SUMMARY

A. Note Pad

Detail	Yocab	Grammar

B. Oral Summary (10 pts.)

Score: _____ / 50

Page 123

Elementary Essential Reading Student's Book

クラスの進め方: レッスンB

VI. スピードリーディング

1. 学生が読み始める前に、教師は学生に理解度チェックの質問の内容を確認させます。
2. 学生の読解には、制限時間が与えられます。

VII. 理解度チェック

1. この欄の質問は、資料の主な内容を学生が理解しているかをチェックするために作られています。
答えの内容は、記述するか口頭でされます。(教師は、逐語的に答えを記入します。)

VIII. リーディングチェック

1. 学生は、スピード・リーディング用の資料の内容を音読します。
この作業のなか、教師は学生の発音が不適切だった単語を記録します。
2. 学生の発音の訂正のために、教師が音読の最中に記録した資料を使用しなければいけません。

2.2 リーディング ワークブック

EXERCISE 5 SCORE: _____

I. BUILDING COMPREHENSION
Direction: Give the main idea of each Speed Reading. (20 pts.)
Speed Reading 1

Speed Reading 2

II. SUBSTITUTE TITLE
Direction: Give another possible title for each Speed Reading. (20 pts.)
Speed Reading 1

Speed Reading 2

III. QUESTION BANK
Direction: Create another possible question for each Speed Reading. (20 pts.)
Speed Reading 1

Speed Reading 2

Elementary Essential Reading Workbook 2

理解の構築
文章の内容を再読

もし文章に題名をつけたら
出題された文章に代わりとなる
タイトルをつけたら

質問を作成
この文章に追加で質問を作るとしたら?

3Rs 5

VOCABULARY DEVELOPMENT
A. Provide the meaning of the words.

Vocabulary	Meaning
1. allowance	_____
2. provide	_____
3. fee	_____
4. passion	_____
5. encourage	_____

B. Construct sentences using the words.

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____

ERROR CORRECTION
Direction: Go over your incorrect answers in the Student's Book, then revise and rewrite them on the space provided.

Page 14
Elementary Essential Reading Workbook 2

3Rs: 語彙の発展
語彙の使用範囲を拡大

3Rs: 誤用の訂正
正しく理解し覚えるために
訂正され整理された解答を書き直し

CHECKPOINT 5 SCORE: _____

KEY POINTERS (40 pts.)
During
- is used to express duration or a period of time

during + noun	during + noun phrase
during class	during the day
during vacation	during his breaks
during lunch	during my party

Elementary Essential Reading Workbook 2

チェックポイント: 鍵となるポイント
テキストブックに記載された文法の
鍵となる用法を提示

3 スピーキング:授業単位ごとの構

3.1 学生用のスピーキングブック

3.1.1 レッスンA

1. まず初めに:A
このユニットの内容を
紹介する準備アクティビティ

2. その次に:B&C
彼らもしくは彼女らの
考えや意見を共有

Lesson A
life Activities Unit 2
Mon Tue Wed
Thur Fri Sat Sun
My Daily Routine

Getting Started

A. What are these places? Match the words in column A with its definition in column B. Write the letter of the answer on the space provided for. (6 pts.)

A		B
1. library	_____	a. a room heated to a very high temperature
2. gym	_____	b. also called a 'one-stop-shop'
3. laundromat	_____	c. a place that keeps a collection of books and others
4. spa	_____	d. a place where goods and services are sold and bought
5. department store	_____	e. a place with equipment for exercising
6. market	_____	f. a place where you can wash clothes

B. Listen to Sophie talk about her routines. How often does she go to these places? (7 pts.)

- library = _____
- gym = _____
- laundromat = _____
- spa = _____
- department store = _____
- market = _____
- house = _____

Page | 5 Elementary Essential Speaking Student's Book

Unit 2 My Daily Routine

C. Do you have those places in exercise B in your area? How often do you go there?

D. What time is it? Read the clock times properly. Say them in different ways. (7 pts.)

Language in Use Telling One's Routine

Time Expressions

I exercise	at 5	in the morning / afternoon	on weekdays.
I eat dinner	around 8:00	in the evening	on weeknights.
I sleep	early / late	at night	on weekends.
I watch TV	until midnight	on Saturdays.	
I go to the market	before / after noon	on Sundays.	

ASKING...What's the time? / What time is it?
Could you tell me the time, please?
Do you happen to have the time?
Do you know what time it is?

TELLING...It's exactly / about / almost one o'clock.

Note: _____

Elementary Essential Speaking Student's Book Page | 6

ラングウェッジ・イン・ユーズ
キーとなる表現の
英語での使用法を学習

**ラングウェッジ・イン・ユーズ:表現
方法**
言葉の用法に関する説明や法則

ラングウェッジ・イン・ユーズ:A&B
紹介された語彙を学生が練習

Unit 2 My Daily Routine

A. **Individual Work** Complete these conversations. (10 pts.)

- I wake up _____ five _____ the morning _____ weekdays.
- I take a shower _____ 8 o'clock _____ night.
- I attend my first class _____ nine every day.
- I start lunch _____ 2:00 _____ the afternoon _____ Wednesdays.
- I finish my last class _____ four _____ the afternoon.
- I have a little snack _____ 10:00 _____ the evening.
- I sleep _____ 11 o'clock _____ night _____ weekdays.
- I study my lessons _____ 12 a.m. _____ weekdays.
- I party with friends _____ 2:00 a.m. _____ weekends.
- I take a nap _____ noon _____ Sundays.

B. Share your sentences in Exercise A to the class so they are true to you. Listen carefully to what others are saying while referring to Exercise C. (5 pts.)

*I get up at 5:30 in the morning on weekdays.
I take a shower at 10 at night.*

C. Take note of what others are saying about their daily routines and complete the chart below. (5 pts.)

Name	Wake-up time	Bed Time	Start of class time	End of class time
1. You	_____	_____	_____	_____
2. _____	_____	_____	_____	_____
3. _____	_____	_____	_____	_____
4. _____	_____	_____	_____	_____

D. **Group Work** Who do you think has the best and worst daily routine? Why? (5 pts.)

Note: _____

Page | 7 Elementary Essential Speaking Student's Book

クラスの進めかた: レッスンA

I. まず初めに

1. 授業に入るにあたって、まず初めのページの上部にあります大きな写真を使って、今回の授業の内容を調べます。教師は学生に写真の内容と風景を描写させ、ホワイトボードに学生が答えた全ての内容を書き出していきます。
2. 写真の描写のあと、さまざまなスピーキングの関心を引き出すアクティビティ(ディスカッション、インフォメーション・ギャップ、リスニング・エクササイズなど)が紹介され、その一つを使い学生は今回の授業の内容を学んでいきます。スピーキングのアクティビティでは、学生全員が参加していることが必要とされ、それぞれの学生に発言が求められます。

II. ラングウェッジ・イン・ユーズ

1. 教師がそれぞれの単語の最も重要な使われ方が例示されているのは、どこでどのように使用されているか明確に示すことで、授業で使われる単語の機能に関する短い復習を学生にさせます。(5分間)
2. それぞれの単語の復習のあと、個人、ペアまたはグループでさまざまなスピーキングのアクティビティや穴埋めのエクササイズを行うことで、学生が紹介された学べき単語を練習し復習します。スピーキングのアクティビティでは、教師は学生全員が授業に参加し、発言をしていることが必要とされます。

3.1.2 レッスンB

スピークアウト
 発話する機会を増やして
 英会話が上達

スピークアウト: ラングウェッジ・プラス
 英会話のキーポイントを追加

スピークアウト: A, B&C
 個人、ペア、グループでの
 アクティビティ

3.1.3 オーディオ・スクリプト

オーディオ・スクリプト
 目標となる語彙を、実際の
 会話や独白を使って学習

クラスの進め方: レッスンB

III. 話し始めよう:

1. 前日の学習内容をまず簡単に復習します。(5分間)
2. ラングウェッジ・プラスでは、教師はレッスンAで習ったラングウェッジ・イン・ユーズを補完する単語の用法を簡潔に紹介します。
3. ラングウェッジ・プラスのあと、Q&Asやディスカッション、インタビュー、プレゼンテーション、インフォメーション・ギャップ、ロール・プレイ、シミュレーション、ストーリー・テリング、レポートや写真の描写などのさまざまな種類のコミュニケーションを発達させるアクティビティを通して、実際に活用できる英会話を練習できます。

***課題はいつも構成単位として:

- (a) 個人で行うもの; (b) ペアまたはグループで行うもの

IV. セルフ・スタディのオーディオ・スクリプト

1. セルフ・スタディやリスニングのエクササイズのために、元のままの独白や会話の音声録音されたオーディオ・スクリプトが使用されます。

3.2 スピーキング ワークブック

エクササイズ: 会話のリスニング
実際の英会話に触れる
アクティビティ

Exercise: Useful Expressions
会話の内容から使いやすい
表現を抽出

3Rs: 語彙の発展
語彙の使用範囲を拡大

エクササイズ: エクスプレッション・イン・ユーズ
特定の設定での会話から適切な
表現の使い方を学習

3Rs: 語彙の発展
語彙の使用範囲を
拡大

チェックポイント: 鍵となるポイント
単語と内容をしっかり理解
しているかのチェック

4 ライティング:授業単位の構造

4.1 学生用のライティングブック

4.1.1 レッスンA

1. まず初めに

トピックに関わる単語を提案して抽出してムードを作り、ライティングアクティビティでトピックの内容に触れる

Precious People **unit 5**

B. SAY SOMETHING ABOUT THEM! Give all possible descriptions of these people. (You may use your dictionary.)

Elizabeth

Betty

Nate

Danny

Elementary Essential Writing Student's Book Page 117

2. グラマー・イン・フォーカス

ライティング・アクティビティで用いる文法を構成する部分を出題

Precious People **Unit 5**

People's Appearance & Personality

I. Getting Started (20 pts.)

A. VOCABULARY EXTRACTION. Solve the crossword puzzle by describing the people.

curly beard spiky
moustache blond scared
straight sleepy bored sad bald

ACROSS **DOWN**

3. She has brown hair. 1. She looks _____.

6. He looks very _____ 2. He doesn't have a beard, but he has a _____.

7. She has long _____ hair. 4. She has _____ hair.

8. She has straight _____ hair. 5. He looks _____.

9. He has a full _____ head. 7. He is _____.

8. He has a _____ head.

Page 116 Elementary Essential Writing Student's Book

unit 5 **Precious People**

Betty _____

Danny _____

Elizabeth _____

Nate _____

II. Writing Essentials

A. GRAMMAR IN FOCUS

Adjectives are used to describe or modify nouns and pronouns. They are usually placed before nouns or after be verbs.

ORDER OF DESCRIPTION

General She is beautiful / cute / good-looking / pretty / plain.

Age She is young / old / middle-aged / elderly, a baby / toddler / teenager / in his 20s / early 30s.

Height He is 155cm tall, tall / short / very tall / of medium height.

Build She is fat / overweight / plump / chubby / skinny / slim / sexy, He is well-built / muscular.

Hair She has black straight hair / long curly blond hair.

Face He has a round / long / square face.

Unique Feature She wears glasses / braces / contacts, He has a tattoo / beard / mole / birthmark / dimple.

Others She takes after her mom, / he is similar to his father, She is a lookalike of her dad, / He resembles his brother.

Page 118 Elementary Essential Writing Student's Book

4.1.2 レッスンB

3. ラングウェッジ・イン・フォーカス
ライティング・アクティビティで用いる
他の要素、テクニックや関係する問題など

Content	/15
Grammar	/15
Coherence	/15
Vocabulary	/15
Total	/60

4. ライティングの練習
メイン・エッセイやレター・ライテ
ィングの
アクティビティ

クラスの進め方: レッスンA

I. まず初めに

- ライティング・プラクティスに備えるために、それぞれのアクティビティを学生に与え、それらの課題から学んで抽出した語彙や表現を、彼もしくは彼女に覚えるよう教師は指導します。

II. ライティング・エッセンシャル

a. グラマー・イン・フォーカス

教師はライティング・プラクティスを行うために必要な文法上の構造に関して講義をします。講義のあとで、学生にエクササイズが与えられます。教師は学生の解答をチェックします。

b. ラングウェッジ・イン・フォーカス

直前のグラマー・イン・フォーカスで使用した問題やライティングの構成要素に関して学生と話し合います。その後、エクササイズが学生に与えられます。教師は学生の解答をチェックします。

クラスの進め方: レッスンB

III. ライティング・プラクティス

- 学生が学んだ全ての要素 (語彙、文法、パターンなど) が盛り込まれたエッセイもしくはレターライティングが与えられます。
- 次の授業で提出される課題となります。
授業内で用いられたエッセイやレターを構成する要素の適用法として、サンプル・エッセイを参考にすることができます。

4.2 ライティング ワークブック

エクササイズ
エッセイもしくはレター
アクティビティ

3Rs 5

Vocabulary Development

A. Provide the meaning of each word.

Vocabulary	Meaning
1. moustache	
2. spiky	
3. toddler	
4. skinny	
5. mole	

B. Construct sentences using the vocabulary.

-
-
-
-
-

Error Correction

Direction: Go over your incorrect answers in the Student's Book, then revise and rewrite them on the space provided.

3Rs: 語彙の発展
語彙の使用範囲を拡大

3Rs: 誤りの訂正
正しく理解し覚えておくために、
訂正され整理された答えの
書き直しを含む

チェックポイント: 鍵となるポイント
簡潔なライティングの
構成要素

Exercise 5

Direction: Rewrite Writing 5 & 6 from the Student's Book.

A Person I Cherish

Content	/10
Grammar	/10
Coherence	/10
Total	/30

People Who Matter

Content	/10
Grammar	/10
Coherence	/10
Total	/30

Page 2 Elementary Essential Writing Workbook 1

Checkpoint 5

Direction: Go over the following notes. (40 p.p.)

Adjectives are used to describe or modify nouns and pronouns. They are usually placed before nouns or after be verbs.

ORDER OF DESCRIPTION

General	She is beautiful / cute / good-looking / pretty / plain .
Age	She is young / old / middle-aged / elderly . a baby / toddler / teenager / in his 20s / early 30s .
Height	He is 165cm tall . tall / short / very tall / of medium height .
Build	She is fat / overweight / plump / chubby / skinny / slim / sexy . He is well-built / muscular .
Hair	She has black straight hair / long curly blond hair .
Face	He has a round / long / square face .
Unique Feature	She wears glasses / braces / contacts . He has a tattoo / beard / mole / birthmark / dimple .
Others	She takes after her mom . / He is similar to his father . She is a lookalike of her dad . / He resembles his brother .

Page 4 Elementary Essential Writing Workbook 1

5 プロナンスーション:授業単位の構造

5.1 学生用のプロナンスーションブック 5.1.1 レッスンA

説明をしますと...
練習する発音の
大まかな説明

発音の仕方は...
特別な発音の仕方を
パラリンガル・アプローチによって
掘り下げる

スペシャル・ルール
さまざまな組み合わせによって
特徴的な発音が使われる
重要な法則性

UNIT 3
The Schwa /ə/

ABOUT THE SCHWA /ə/

- It is the most common vowel sound in English.
- Most words with more than one syllable contain this sound; 98% (approximately) of the unstressed syllables is pronounced as /ə/.
- Many one-syllable words are sounded /ə/.
- It can be spelled with any of the five vowel letters.
- It can be spelled with the combination of the five vowel sounds.
- Correct pronunciation of this vowel sound is one of the most important skills necessary for clear communication.

SOUNDING THE /ə/

- The /ə/ = /uh/
- Sounding the /ə/ takes very little effort. Slightly open your mouth and make a soft noise. The lips and the tongue are relaxed.

Schwa in the First Syllable			
ago	__go	[ə]	before
again	__gain	[ə]	meringue
appear	p__pear	[ə]	object
away	__way	[ə]	occur
behind	b__hind	[ə]	protect

Schwa in the Second Syllable			
enemy	en-__my	[ə]	items
soda	so-d__	[ə]	baskets
listen	lis-t__n	[ə]	open
office	of-f__ce	[ɪ]	oven
carrots	car-r__ts	[ɒ]	dozen

Page | 7 | Elementary Essential Pronunciation

UNIT 3

Schwa in the Different Syllables			
understand	un-d__r-stand	[e]	
banana	b__nan__	[ə], [a]	
elevator	el-__va-t__r	[e], [ɒ]	
animal	an-__m__l	[ɪ], [ə]	
apartment	__part-m__nt	[ə], [e]	

SPECIAL RULES

- The Schwa can be spelled by all the 5 vowel letters and with the combination of the 5 vowel sounds.
- The Schwa can also be pronounced even when there is no vowel at all.

-n't for the contraction of NOT

does an't	is an't	has an't	had an't	could an't
did an't	was an't	hav an't	should an't	would an't

- The consonant-vowel sequence **-le** at the end of a word is pronounced **əl [uh]**

ap-pal	sing-əl	drib-bal	peo-pal	drink-a-bal
ta-bal	a-bal	nib-bal	pine-ap-pal	love-a-bal

LET'S PRACTICE!

PHRASE DRILL

- a day ago
- behind the door
- will appear
- a dollar a dozen
- in the oven
- lots of items
- an elevator
- a bad enemy
- to understand
- a sweet banana

Elementary Essential Pronunciation

UNIT 3

SENTENCE DRILL

- I went to the beach two days ago.
- She's behind the door.
- I want him to appear.
- The fruit is a dollar a dozen.
- I bought a basket of sweet bananas.
- There is an elevator in the apartment.
- The cake is in the oven.
- She has lots of office items.
- Listen so you would understand.
- I have a basket full of carrots.

LISTENING LINK

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

HOMEWORK

LISTEN AND REPEAT

- Listen and underline the Schwa sound.
- Listen and repeat each word.

Some words with the Schwa Sound			
ago	soda	captain	occasionally
effect	open	pigeon	garages
explain	denim	partial	poisonous
occur	method	station	panorama
upon	symp	mental	universal

How well have you pronounced? Rate Yourself: 1 2 3 4 5

Page | 9 | Elementary Essential Pronunciation Student's Book

練習しよう!
特徴的な発音を、文節や文のドリルでオーディオリンガル、パラリンガルアプローチから学習。リスニングドリル(リスニングリンク)を使い、発音の仕方を耳で聞いて認識しよう

宿題:ファイルを聞いて反復練習
獲得したい発音を耳で聞いて反復練習

クラスの進め方

I. 説明をしますと...

教師が練習する発音の大きな説明を、簡潔に議論します。

II. II. 発音の仕方は...

1. パラリンガル・アプローチやオーディオリンガル・アプローチを用いて、教師が難しい発音の仕方を実際にはっきりと発音して教えてくれます。
2. 個人、ペアまたはグループで、課題となる発音部分を練習します。練習は教師の指示があるか、もしくは学生によって自主的にも行われます。

III. スペシャル・ルール

1. 教師は特別な発音の法則性に関して、短めに議論をします。
2. ドリルに示されている発音のルールを用いる仕方を学生に教えます。

IV. 練習しよう!

1. 文節から文、文から段落へと、テキストの内容に従いドリルを通して教師が指導します。発音の誤りは即座に直されます。常に学生の発音のやり方を訂正します。

V. ファイルを聞いて反復練習

1. 復習して練習するために、対応する単語のリストが録音されているオーディオ・ファイルが与えられます。こちらは、授業後に宿題として残されません。

5.2 プロナンスレーション ワークブック

SCORE: _____

EXERCISE 3

THE /a/ SOUND

Direction: Pronounce the following words and phrases with the /a/ sound aloud. (60 pts.)

armor	large	sharp	art	quality
product	knowledge	bark	sharp	soccer
apart	alarm	bother	apartment	college

SCORE: _____

3Rs

VOCABULARY DEVELOPMENT

A. Provide the meaning of the words. (Optional)

Vocabulary	Meaning
1. large	_____
2. sharp	_____
3. bark	_____
4. knowledge	_____
5. quality	_____

B. Construct sentences using the vocabularies above. (Optional)

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____

Page 12 Elementary Essential Pronunciation Workbook 1

エクササイズ
追加の発音ドリルで
個別にマスター!

3Rs: 語彙の発展
語彙の使用範囲を拡大

ERROR CORRECTION

Direction: Write down the words with the /a/ sound you find difficult to pronounce on the space provided. (Optional)

3 CHECKPOINT

KEY POINTERS

Go over the following notes. (40 pts.)

About the /a/ sound:

- The /a/ is commonly seen with the vowel letter a.
- The /a/ is normally followed by the consonant r.
- Other phonetic symbols used: [ɑ:] [æ] [ɪ]

3Rs: 誤りの訂正
正しく理解し覚えておくために、
訂正され整理された答えの
書き直しを含む

チェックポイント: 鍵となるポイント
授業で取り上げた発音の知識とスキルが
身についたか最後にチェック!

Elementary Essential

3.2.1.8. 集中会話ESL

こちらのコースでは、通常科目と選択科目がマン・ツー・マン形式で行われています。スピーキングのアクティビティを数多く盛り込み、柔軟な対応を可能にするクラスを進め方、運営とともに、じっくりと会話の練習ができる仕組みになっています。スピーキングの発達をメインにしながらも、リスニング、リーディング、ライティング、発音といったほかの部分も補うアクティビティがあります。

レベル		初級		中級		上級	
期間		ブック1 4週間	ブック2 4週間	ブック1 4週間	ブック2 4週間	ブック1 4週間	ブック2 4週間
皿 菜	通常科目 (4時間)	コミュニケーション集中養成 (ECD) (2時間)					
		基本理解能力の開発 (DBC) (1時間)					
		写真描写 (PD) (1時間)					
一日の授業時間合計		4時間					

3.2.1.8.1. 成績評価システム

以下の通りに評価されます。

1. 定期試験は、学期ごとの第2、第4週目に行われています。
2. 成績評価は、試験での得点、授業への参加、出席によってなされます。
3. 評価に用いられる科目は、ECD、DBC、PDのみの通常授業の科目です。

科目における成績評価	
試験	50%
授業への参加	40%
出席	10%
合計	100%

3.2.1.8.2. 通常授業の科目

コミュニケーション集中養成 (ECD)

こちらの科目は、学習者に英語を理解し話す機会を最大限与えることで、学生の口頭でのコミュニケーション能力を発達させるようにデザインされています。様々なスピーキングの方法やテクニックに触れさせ、有効、実践的かつ習熟度に合わせた集中的なプラクティスをさせ、状況に応じた会話のなかで即座に使用できる適切な語彙、表現、文構造を学ばせることで、コミュニケーションの発達がなされます。

基本理解能力の開発 (DBC)

コミュニケーションを円滑にするツールとして、学生のリスニング理解力を高め、発展させる科目として設けられています。

写真描写 (PD)

学生が語彙、リスニングの理解、口頭でのコミュニケーション能力を、習熟度を伸ばす様々なトピックを使い練習する理想の場として学生に資しています。主にトピックにまつわる写真を使い、関係するクエスチョンや表現とともに、提示された語彙の効果を借りて、学生が活発に議論ができることが可能になります。



3.3.2. ポストESL

3.3.2.1. IELTS

IELTSプログラムは、海外で就学、就労したい方を対象とし、

British CouncilやIDPオーストラリアのIELTS試験などで高得点を取ることを目指される方に対応した集中学習プログラムです。

コース		IELTS入門		IELTS			
期間		1学期目 4週間	2学期目 4週間	3学期目 4週間	4学期目 4週間	5学期目 4週間	
Ⅲ Ⅲ Ⅲ	1:5クラス 通常科目	リーディング		リーディング課題			
		リスニング		リスニング課題			
		スピーキング		スピーキング課題			
		ライティング・タスク1		ライティング・タスク1 課題			
	ライティング・タスク2		ライティング・タスク2 課題				
	1:1クラス 選択科目	*選択課題		*選択課題			
	追加: 1:∞クラス	文法					
一日の授業時間合計		8-9時間					
Band Score		4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0

*学生は選択科目として、スピーキング、リーディング、リスニング、ライティング・タスク1、ライティング・タスク2からどの科目でも選択可能。必要に応じて能力を伸ばすために、選択課題科目として複数科目が選択可能。

A. IELTS 講義科目

リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングといった分野の実際のIELTS試験に関する流れや単語などを、これらの講義ではご紹介します。皆様の基本的な技量、語彙といった部分を発達させ、IELTS試験に対応した方法、アプローチの仕方、出題可能なトピックなどの知識をつけて頂きます。実際のIELTSで出題される方法で、どのように適切に回答し、質問に答えるかを連続した教室での課題などを通して学習します。

B. IELTS プラクティス科目

講義科目とは対照的に、教室での課題や応用の方法といった内容を続け、実際のIELTS試験ではどう回答するかといった面にこちらのプラクティス科目は焦点を当てます。学生の皆様がどのように理解をするか練習を通した様々なトピックを含みます。こちらの課題のあと、提案や訂正といったお手伝いを教師がし、学生の皆様が実際に試験を受けているかのように質問に答える練習をします。

3.3.2.1.1. IELTS Guarantee Score Program

解説	このコースは、限られた期間内に学生がBand Scoreを達成するために設定されています
発展保障 スコア	12週間以内にBand Score 4.0から5.5へ
	12週間以内にBand Score 5.0から6.0へ
	12週間以内にBand Score 6.0から6.5へ
	12週間以内にBand Score 6.5から7.0へ
要件	(A) IELTSのBand Score 4.0以上を正式に証明する書類が必要
	(B) 模擬試験を受験し、Band Score 4.0以上を達成
必要条件	(A) Band Scoreを証明する書類は、発行から3ヶ月までの期限を設ける(3ヶ月を超える証明書類は認められません)
	(B) 証明書類が発行から3ヶ月を過ぎている場合、模擬試験を受験し、Band Score 4.0以上を取ることが必要です
要項	<ul style="list-style-type: none"> ・95%以上の出席 ・95%以上の宿題提出率 ・95%以上の模擬試験受験率 ・この条件も満足できなかった場合、自動脱落します。
有利点	<ul style="list-style-type: none"> ・当校によって行われる1回の公式テスト支援(10週目に応募) ・目標とするBand Scoreを達成できなかった場合の授業料免除(滞在費除き)

3.3.2.2. TOEICリスニング リーディング

TOEICコースは16週間からなる講義と実践科目主体のプログラムです。こちらは、2つのセクションからなり、1つはリスニングとリーディングの理解力。もう1つは、文法、語彙、コミュニケーション一般といった実践科目の紹介、復習などです。選択科目を補完として取ることも可能です。

こちらの他に、TOEICで出題される語彙や誤答の除外、正答を導く方法といった内容が盛り込まれています。学生の方々のテストでの出来具合を計るために、実際のテストと同じ様式のものに挑戦することもできます。

こちらのコースの初めの2学期間は、問題に正しく答えるための作戦、アプローチの仕方といった内容が講義によって教えられます。これら必要不可欠な講義による授業と並行して、学生の方々の英語の能力を改善する、特に語彙の拡大や文法といった内容が、いくつかの実践や応用、選択科目によって行われます。

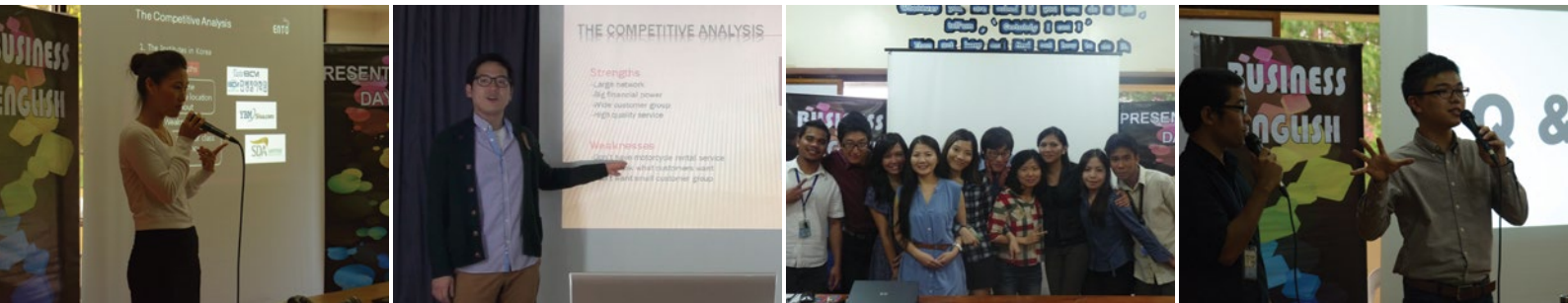
期間		1学期目 4週間	2学期目 4週間
通 常 科 目	グループ授業 3時間	リスニング1ーフォトグラフ リスニング2ークエスチョンレスポンス リーディング5&6ー不完全な文の排除(5) & 文章の完成(6)	
	1:1 2時間	リスニング3&4ー会話練習(3) & フリートーク(4) リーディング7ー文章理解	
*選 択 科 目	グループ授業 3時間	TOEIC 文法	
	1:1 1時間	a. 語彙 b. ディスカッション c. リーディング d. リスニング	
一日の授業時間合計		7時間	

*選択科目に関しましては、1時間の1:1クラスが4つの科目から選べます。

後半のTOEICコースでの2週間は、大体実際のリスニング、リーディングといった科目に対応するための実践科目がなされます。週に3回の全般的なテストが行われ、訂正やフィードバックなどがディスカッションで教師から伝えられます。

期間		1学期目 4週間	2学期目 4週間
実 践 科 目	グループ課題 3時間	リスニング1ーフォトグラフ リスニング2ークエスチョンレスポンス リーディング5&6ー不完全な文の排除(5) & 文章の完成(6)	
	1:1課題 2時間	リスニング3&4ー会話練習(3) & フリートーク(4) リーディング7ー文章の理解	
1:1模擬試験 2時間		*試験全内容を通して	
一日の授業時間合計		7時間	

*模擬試験は1日ごとに行われ、試験の結果に関する訂正とフィードバックは次の日に話し合われます。試験はマン・ツー・マン形式で行われます。



3.3.2.3. ビジネス英語

ビジネス英語は、実際にビジネスの場で使われる英語についての学習がなされます。こちらには3つのコースがあり、実際に仕事の現場で必要とされるニーズに対応したものです。こちらのプログラムでは、プレワーク、ポストワーク、フライトアテンダント用の3つのコースがあります。カリスマを築き、キャリアに自信を持つために必要な英語、すなわち効果的なコミュニケーションの取り方に挑戦する方法を、柔軟なアプローチの仕方でお教えします。

プレワーク・コース

面接に特化した就職の機会に備えることを目標とし、こちらビジネス英語のプレワーク・コースではそれぞれの科目が提供されます。これらの科目では、ビジネスで実際に使われる単語に関するライティングやリスニングといった学生の方々の能力の改善に焦点を当てます。さらに、将来の雇い主に好印象を持たれるにはどうするかといったことも学ぶことができます。

プログラム		プレワーク	
	期間	1学期目 4週間	2学期目 4週間
血 菜	1:1 マン・ツー・マ 3時間	英文挨拶状と履歴書の作成 (2時間) 企業背景調査 (1時間)	エッセイ・ライティング (2時間) キャリア・プランニング (1時間)
	1:5 グループ 4時間	標準的就職面接1 (2時間) グループ・ディスカッション面接1 (1時間) プレゼンテーション面接1 (1時間)	標準的就職面接2 (2時間) グループ・ディスカッション面接2 (1時間) プレゼンテーション面接2 (1時間)
	追加 1:∞クラス	文法	
	一日の授業時間合計	7-8時間	7-8時間

ポストワーク・コース

こちらのコースでは、能力を発達させるだけでなく、各人の自信を養うといった面でも改善できることを保障します。こちらのコースでは、プレゼンテーション、キャンペーンの宣伝の練習といった科目や、ビジネスにおける戦略作り、仕事現場でのコミュニケーション能力といった分野でのトレーニングを施します。

プログラム		ポストワーク	
	期間	1学期目 4週間	2学期目 4週間
血 菜	1:1 マン・ツー・マ 3時間	ビジネス対応 (2時間) ビジネス・リーディング (1時間)	レポート、ニュースレター、プレスリリース、プロギング (2時間) ビジネス・リーディング2 (1時間)
	1:5 グループ 4時間	ビジネス・プレゼンテーションとプランニング (2時間) ビジネス・コミュニケーション1 (2時間)	マーケティングと広告キャンペーン (2時間) ビジネス・コミュニケーション2 (2時間)
	追加 1:∞クラス	文法	
	一日の授業時間合計	7-8時間	7-8時間



フライト・アテンダント トレーニング

こちらのコースは、フライト・アテンダントのキャリアに入りたい方に提供されています。それぞれの科目は、学生の方々の能力を発展させ、フライト・アテンダントの職業に必要な英語力を身につけます。

プログラム		フライト・アテンダント	
期間		1学期目 4週間	2学期目 4週間
皿 盆	1:1 マン・ツー・マ 3時間	FAリスニング1 (2時間) FAライティング1 (1時間)	FAリスニング2 (2時間) FAライティング2 (1時間)
	1:5 グループ 4時間	FA英語1 (2時間) FA面接1 (1時間) FAグループ・ディスカッション面接1 (1時間)	FA英語 (2時間) FA面接 (1時間) FAグループ・ディスカッション面接2 (1時間)
	追加 1:∞クラス	文法	
	一日の授業時間合計	7-8時間	7-8時間



4 入学手続き

4.1. 登録規定

1. 学生の皆様は、紹介業者にフィリピンへの飛行機のチケットの予約を頼むか、ご自分で取ることもできます。少なくとも3日前には、モノールへご旅行の詳細をお伝えください。
2. もし、飛行機に遅延や到着が遅れたなどの場合は、即座に代理店またはモノールへ直接お知らせください。
3. フィリピンは熱帯気候の国ですが、バギオは湿潤気候で他の北ルソン島の地域より少し寒いです。こちらの気候に慣れるため、暖かい上着をお持ちになってください。
4. 他にフィリピンをお持ち頂くものとしては、電子辞書をお持ちになって頂いて、勉強や生活への適応にお使いください。

4.2. 出発前準備

1. 学生の皆様は、紹介業者にフィリピンへの飛行機のチケットの予約を頼むか、ご自分で取ることもできます。少なくとも3日前には、モノールへご旅行の詳細をお伝えください。
2. もし、飛行機に遅延や到着が遅れたなどの場合は、即座に代理店またはモノールへ直接お知らせください。
3. フィリピンは熱帯気候の国ですが、バギオは湿潤気候で他の北ルソン島の地域より少し寒いです。こちらの気候に慣れるため、暖かい上着をお持ちになってください。
4. 他にフィリピンをお持ち頂くものとしては、電子辞書をお持ちになって頂いて、勉強や生活への適応にお使いください。

土曜	20:00 - 01:00	ピックアップ
日曜	01:30 -	バギオへ出発
	06:00 - 07:00	バギオ到着予定時刻
	07:00 - 08:00	朝食
	08:00 - 12:00	休憩
	12:00 - 13:00	昼食
	13:00 - 14:30	予備オリエンテーション
	14:30 - 18:00	シティ・ツアー
	18:00 - 19:00	夕食
	19:00 -	休憩
月曜	08:00 - 12:00	レベル・テスト
	12:00 - 13:00	昼食
	13:00 - 15:00	オリエンテーション
	15:00 - 16:00	料金お支払い <small>(特別就学許可SSP、予備金)</small>
	16:00 - 17:00	新入生アクティビティ
	17:00 -	休憩

5 モノールでの生活

5.1. フィリピンへの到着

1. ご到着になった空港では、モノールのスタッフがパスポートを拝見しビザを確認します。学生の皆様は、問題が生じることを避けるためビザの期間にはご注意ください。
2. モノールでの初めてのオリエンテーションでは、こちらでご使用されるニックネームを考えて頂きます。教師にとって、ニックネームは使い勝手がよく、一般的なもので、一致を避けるために多少ユニークなものにしてください。もし他の学生の方と同一のものだった場合、次の日のレベルテストで変更して頂きます。
3. 初めの月曜日には、学費には含まれていなかった支払いをお願いします。これらは、予備金とSSP(特別就学許可)にかかる費用です。これらの費用のリストは、37ページ、項目6. 1. に記載されています。

5.2. 生活の仕方

5.2.1. ドミトリー・ポリシー

1. 学生の皆様は、モノールにおられる間、体力を節約して、部屋を出られるときは、水道を閉めて頂いて、テレビ、電子機器、照明灯、電気などを消して頂きます。
2. 部屋を出られるときは、鍵を閉めてください。いつも鍵を携帯しているか確認して頂いて、鍵をもし失くされた場合、500ペソをお支払い頂きます。

3. 火器の持ち込みは原則禁止です。マッチ、調理器具、電気毛布などです。火災報知機、消火器、避難出口は各階に備え付けてあります。電気毛布の使用は可能ですが、使う前にCMDまでお届けください。届出がなく使用された場合、ペナルティがあります。
4. もし他の部屋が空いていれば、移ることも可能です。部屋の移動などは2週間毎に可能です。
5. 他の学生の部屋に入ることは原則禁止で、もし同姓の部屋に入った場合、週末に16時間の自己学習のペナルティ、異性の場合、32時間の自己学習と2週間外出禁止のペナルティが課されます。また酒類の持込も2週間外出禁止のペナルティが課されます。
6. 部屋の中での喫煙は禁止です。8週間の週末自己学習ペナルティと消化するまで外出禁止のペナルティが課されます。
7. 飲酒は校内では禁止されていて、部屋内での飲酒が発見された場合、32時間の自己学習、2週間の外出禁止のペナルティが課されます。
8. 個人的な貴重品などの私物、財布、携帯電話など及び電子機器、現金などの紛失、盗難にはこちらでは責任を持ちません。管理にはお気をつけください。ご希望があれば、CMDオフィスでお預かりします。校内の資材を破損した場合、決められた金額をお支払い願います。

5.2.2. サービスへの申し出 (ASD)

5.2.2.1. ランドリー

- 申し出られる時間帯は、
月曜－金曜 ： 7:00－13:00
- 最低でも20着の衣類をまとめて申し出てください。靴下1ペアも1つと数えます。
- 全ての衣類は洗濯機で洗われます。手洗い用の傷つきやすい衣類は含めないでください。
- 洗濯の終わるのは2日後です。お受け取りのスケジュールは下記の通りです。
月曜－土曜 ： 14:00－17:00
- 問題を避けるために、受け取りの際に衣類を全てご確認頂くことをお勧めします。
- ランドリーのタグを失くされると、罰金が35ペソかかります。
- 火曜、木曜、土曜は、朝7時からお昼12時まで乾燥のサービスのみでも可能です。
個人的に洗濯をされる場合、屋上の洗濯エリアがご利用になれます。

5.2.2.2. 修理と変換

- 水道、シャワー、トイレ、電球、テレビ、DVDプレーヤー、アダプタや照明灯が故障した場合、修理がなされます。
- 平日の朝8時から午後5時までにASDまで申し出てください。補修の担当のものが伺います。
- 修理の際には、皆様にお立会い願います。

5.2.2.3. お部屋の清掃とベッド交換

- お部屋の清掃はASDまで平日の朝8時から午後5時までに申し込みが可能です。
- ベッド交換の申請は、毎週月曜のお昼12時に行われます。通常のベッド交換は2週間ごとにあります。
- ベッド交換、清掃の際にも、お部屋の方一人にお立会い願います。問題が起こるのを避けるためです。
- もし休憩時間がない場合、もしくは昼食時の場合は、SRDオフィスの者が代わりに立ち会います。
- 清掃の者は10分程度、皆様をお待ちしますが、もしおられない場合、立ち去ります。また、別のスケジュールに申し出て頂きます。

5.3. クラスのアレンジ

5.3.1. フリー・オプションル・クラス

プログラム	タイプ	長さ	時間	内容の説明
朝のクラス	1:∞	30分間	06:30-07:00	B4のダイニング・ホール(食堂)で行われ、熟語や発音といった授業を行います。隔週で行われます。
文法クラス	1:∞	1時間	17:00-18:00	SRDで毎週木曜午後1時から金曜午後19時まで申し込みが可能です。
夜のクラス	1:∞	2時間	19:00-21:00	毎週木曜午後1時から金曜午後19時まで申し込みが可能です。TOEICスピーキング、IELTSスピーキング、ビジネス英語の就職面接練習、ヨガ、ピラティス、ウェイト・トレーニングから選択が可能です。

5.3.2. クラスのスケジュール

5.3.2.1. ジェネラルESLのスケジュール

1. 新学期のスケジュールは、学期の最終週の土曜日深夜12時に張り出されます。授業のスケジュールによって、学生は自身のレベルを知ることができ、マン・ツー・マンのクラスの教師は、学期の初日までに変更願いを出すことができます。スケジュールの変更は、学期の初日にのみ受け付けています。
2. 学期の初日に再評価テストを受ける学生は、マン・ツー・マンのクラスの教師を変更することができず、スケジュールが張り出された後に変更を申し込することはできません。

5.3.2.2. ポストESLスケジュール

1. IELTSコースは、学期の2週目に試験の申し込み、3週目に試験の実施、4週目にCMDオフィスでコースの変更申請が可能です。
2. TOEICコースは、学期の2週目に試験の申し込み、3週目に試験の実施、4週目にCMDオフィスでコースの変更申請が可能です。
3. ビジネス英語コースは、学期の3週目に試験の申し込み、4週目に試験と変更の申し込みがCMDで変更が可能です。

5.3.2.3. ポストESLスケジュール

IELTSとTOEICの入学試験の結果が発表されたあと、クラスのスケジュールが知らされます。ビジネス英語に関しましては、学期の最終金曜日にスケジュールが発表されます。

5.3.3. コースの変更

1. 学期ごとの最終水曜日までにCMDマネージャーにプログラムやコースの変更を申し出ます。コース変更の申し出期限は、最終水曜日の午前12時までです。
2. コースを変更されます場合、課金と返金がございます。申請書を作成後、銀行口座を通じて課金と返金が行われます。

5.3.4. プログラムの延長

1. 最低でも4週間からプログラムの延長が可能です。
2. 学費のお支払いは、選択しているプログラムが終了する3週間以上前にお申し出てください。
3. 延長の許可に関しましては、空き部屋の状況によっても変わりますので、なるべく早くお伝えくださることが薦められます。

5.3.5. コースのキャンセル

1. フィリピン国内での学習プログラムのキャンセルは、CMDマネージャーを通して行われます。
2. まだ学習プログラムに入っていない方は、到着から1週間以上前までならキャンセルが可能です。
3. プログラム途中でのキャンセルも1週間以上前には行ってください。
4. プログラム延長のキャンセルは、1週間以上前までには、CMDマネージャーにお届けください。
5. 返金の方法に関しましては、ページ38、項目7をご参照ください。

5.4. 活動アクティビティ

登録日／ペナルティ・パーティ

学期の初めには、楽しくてしかも教育的な催しを通して、教師と学生が時間を共有します。このイベントはペナルティ・パーティと呼ばれビザなどが出されますが、ペナルティで集められたお金を還元するためのパーティです。またそのお金で必要な物などを購入します。

スポーツ・トーナメント

授業でのストレスを発散するため、フットサル、バスケットボール、卓球、ボーリングなどのトーナメントを行います。

郊外活動

バギオ市が薦める慈善活動などに参加し、ボランティア活動を行います。育て親のいない子供たちを預かる子供学習センターを訪問する活動を現在、行っています。学生皆様と教師の関係を深めるだけでなく、各地域で英語に親しんでいただくことも含まれています。

5.5. 自己学習

5.5.1. 平日と週末のセルフ・スタディ

英語の学習を継続的にして頂くため、モノールでは、スパルタ・プログラムを申請した学生に、平日の午後7時から10時30分までセルフ・スタディの時間を設けています。義務的な平日のセルフ・スタディはスパルタ・プログラムを選択している学生に限られます。しかし、セルフ・スパルタを選択している学生は、通常授業のあとの時間を自由に使うことができます。一方、欠席や規則を破るペナルティがあった学生には週末のセルフ・スタディの義務があります。

スパルタ・プログラムを申請していない学生は、空いている教室を使つてのセルフ・スタディが可能です。通常授業後の3時間半、TOEICスピーキング、IELTSスピーキング、ビジネス英語の就職面接の練習講座、ヨガ、ピラティス、ウェイト・トレーニングなど、スピーキング及び、スポーツの授業の取得が可能で、課された週末自己学習のペナルティは木曜日の午後1時から金曜日の午後1時までにSRDで申請して消化できます。

	スパルタ	自己スパルタ
目的	<ul style="list-style-type: none"> • スパルタ教育を受けたい学生 • 通常授業後にみてもらいつつ学習したい学生 	<ul style="list-style-type: none"> • セルフ・スタディの時間を选びたい学生 • 通常授業後に自由な時間を持ちたい学生
共通のルール	同じカリキュラム(一般ESL、通常ESLと集中会話ESL) コースの変更アカデミーの方針と規則	
コース	一般ESL	一般ESLもしくは集中会話ESL
授業の時間	通常授業－7時間 追加授業－2時間(ディスカッション(1:1)+文法・グループ)	通常授業－7時間(1) 通常授業－4時間(2) 追加授業－2時間(ディスカッション(1:1)+文法・グループ)
セルフ・スタディ	3時間30分 (19:00 - 21:00 + 21:00 - 22:30(A) or 22:00 - 23:30 (B))	自己管理での学習(セルフ・スタディはどの部屋でもでき、教室は夜でもどこでも使えます。
詳細	1. 通常のセルフ・スタディ: 2時間のセルフ・スタディ(月曜から金曜まで) 2. 2時間の通常のセルフ・スタディの後で 学生方は上記のAかBから1時間半の 授業を選べます。 注意: * もしそのまま続けて授業を受けたい場合、Aタイプが選べます。 * もし休憩時間を取られるなら、Bタイプを取れます。 * もし3+1プログラムを選択されていたら、Bタイプを取らなければいけません。 * フィットネス・プログラムも17:00から19:00まで選択可能です。	学生方は教室かお部屋でセルフ・スタディができます。皆様は19:00から21:00まで追加の授業が受けられます。申し込み可能なコースは、TOEICのスピーキング、IELTSのスピーキング、ジョブ・インタビューです。フィットネスのコース17:00から21:00までできます。
セルフ・スタディ	MECスタディ MECスタディの内容 1. 音読 (19:00 - 20:00) * リスニングとリーディングを通してテキストを大きな声を出して読むことで理解をします。その日の通常授業で行った内容が使われます。 * 3日から5日の間、授業の予習をし、過去の内容を具体的に理解します。 2. 語彙 (20:00 - 20:30) * 一日に10この単語が与えられ、復習と覚えることが求められます。これらの単語に関して、それぞれ文を作るように教えられます。 * 授業の前に予習をしなければいけません。 3. 毎日のテスト (20:30 - 20:50) 10この語彙 * 学生方は毎週50この単語を与えられ、金曜には覚えているか確認されます。 4. 宿題 (21:00 - 22:30 or 22:00 - 23:30) この時間に学生方は宿題を終わらせるか進めることができます。次の日の授業の準備をすることも求められています。	オプション ー通常のセルフ・スタディー夜の授業ーMECスタディ 学生方がMECスタディでする内容 1. 音読(19:00 - 20:00) * リスニングとリーディングを通してテキストを大きな声を出して読むことで理解をします。その日の通常授業で行った内容が使われます。* 3日から5日の間、授業の予習をし、過去の内容を具体的に理解します。 2. 語彙(20:00 - 20:30) * 一日に10この単語が与えられ、復習と覚えることが求められます。これらの単語に関して、それぞれ文を作るように教えられます。 * 授業の前に予習をしなければいけません。 注意 セルフ・スタディの間は何をやっても構いません。通常授業後に管理のもと学習を行うわけではなく、自分の時間が持てます。

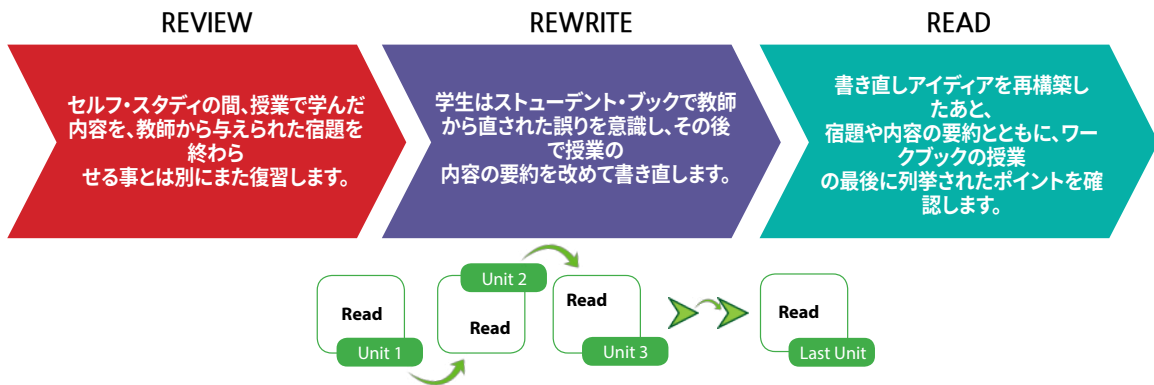
5.5.2. スパルタ・プログラムの申し込みご案内

スパルタ・プログラムは、希望者に限って、参加費用2,000ペソで申し込みが可能です。学期の終了後の罰金(例えば、単語試験の1つから5つまでの間違いは50ペソ、5つ以上は100ペソ)を除いた金額を返還し、グループ別に集まった罰金は、学生の間で消化します。費用を支払い、領収書を発行した担当のCMDマネージャーから、残りの差額を返還されます。

*スパルタ・プログラム終了前にストップした場合、参加費用の返金は不可能です。同じグループの学生の会食費などに使われます。また、プログラムにおける遅刻は許容されません。1分でも遅刻すると、午後7時から10時半まで欠席となり、4時間の週末自己学習のペナルティが課されます。プログラムを履修している学生は、水曜日のボーリングには参加できません。学習以外の行動、飲食、教室の移動、ラップトップや携帯の使用、睡眠などは認められません。

5.5.3. 3Rs

最も効果的に学習をすることで、学生の皆様は教室の内外で心地よく英語を話すことができるとモノールは信じています。英語に直にふれ、クラスの内外でコンセプトを保有し続け、授業で習った内容を吸収することができます。それゆえ、当校では3つのR、すなわちReview, Rewrite, Readを学生に課し、通常のセルフ・スタディのなかにもそれらが含まれています。それら3つのRは、その日の授業のなかで議論した内容だけではありません。継続して学習を続けるために、3つのRはそれまでに授業で話し合った内容を掘り起こし、週ごとの平日のセルフ・スタディの時にも奨励されています。



5.6. 通常の規則と罰則

当校は、学習環境を保持し、改善するためにペナルティを設けています。そのペナルティは、週末の自己学習や卒業時の支払いによって補うことができます。集められたペナルティは、ペナルティ・パーティや様々なアクティビティ、学生の皆様に必要なもののために使われます。

5.6.1. クラスのペナルティ

5.6.1.1. レギュラークラス

1. 平日の朝8時から午後5時まで通常の授業が行われます。
2. 通常授業の欠席で受けたペナルティは、週末にまず消化しないと外出は禁止です。残り1週間を過ぎた学生の方は、なるべく授業に出て、欠席してペナルティをかせがないようにしてください。卒業時にペナルティは支払いによって、払われます。

5.6.1.2. 週末のセルフ・スタディ

1. 週末のセルフ・スタディは、土日の午前8時から午後5時までほか、金曜の夜9時から12時までの間、SRDに話して頂いて行うことができます。
2. 週末のセルフ・スタディの部屋も、SRDのスタッフに空き部屋をチェックして頂いて、部屋を移ることができます。
3. ペナルティの重さによって、週末のセルフ・スタディの時間は伸びます。
4. 週末のセルフ・スタディの申し込みは、木曜日の午後1時から金曜日の午後1時までに B3掲示板に申請してください。B3掲示板でスケジュールをチェックしてください。
5. 週末にセルフ・スタディをしている学生は、以下の理由で1時間のセルフ・スタディ・ペナルティが課されます。(寝ている、パソコンで遊んでいる、携帯を使っている、セルフ・スタディの部屋を無断で移った)

5.6.1.3. 追加のクラス(文法とディスカッション)

1. 文法、ヨガ、ゴルフの授業への申し込みは、平日の朝8時から午後5時までです。
2. (ディスカッションクラスー現在の学生)申し込みは、火曜日午後1時から金曜日午後3時までです。
(ディスカッションクラスー新しい学生)申し込みは、入学から初めの週の月曜午後5時から火曜午後3時までです。
3. 追加の授業のキャンセルは、平日いつでも受け付けていますが、次の週からキャンセルされます。次の週末までの授業に欠席された場合には、ペナルティが課されます。

4. 追加の授業の欠席も通常授業と同じようにペナルティが課されます。
5. 追加の授業は、学期が終了すると同時に無くなります。希望される場合は、また申請して頂きます。

5.6.1.4. 夜の授業

1. 夜のクラスをセルフ・スタディの代わりにお取り頂きたい方は、TOEICスピーキング、IELTSスピーキング、ビジネス英語の就職面接練習からお選び頂きます。
2. 追加で申請される場合、現在履修している学生は、学期の最後の週の火曜午後1時から金曜午後7時までにご登録ください。初めの週の月曜日から始まります。新しく履修される学生は、月曜午後5時から火曜午後3時までにご登録ください。火曜日から始まります。取り消しは、1週間後になされます。学期の終了時の取り消しは自動的になされますので、再申請してください。

5.6.2. 怠慢

1. 教師は15まで特別に待ちます。
2. 15分以上遅刻した学生は欠席とみなされます。
3. 3つ以上の怠慢行為は、1つの欠席とみなします。
4. ペナルティ消化のセルフ・スタディは、5分以上の遅刻で欠席です。

5.6.3. 欠席と免除

1. お体の悪い場合にクリニックで看護師にチェックを受けられる場合、看護師の用紙を持っていると1時間の間、クラスを免除されます。その間、クリニックでお体の状況を看護師が見守ります。医師や歯科医にかかる場合、医師や歯科医の証明書が必要ですが、授業は免除されます。
2. 平日の授業の欠席は、週末の1時間のセルフ・スタディ・ペナルティが課されます。セルフ・スタディの時間のペナルティと違い、週末に取り除かれるまでは週末の外出が禁止されます。
3. 累積された平日の欠席のペナルティは、その週の週末に消化して頂きます。さもなくば、外出が許可されません。
4. 残り2週間の学生は、最後の週末にペナルティを終わらせて頂きます。
5. ペナルティを支払いで済ますことはお薦めされません。もし、週末にお時間がないか、卒業時の場合に認められます。

5.6.4. 門限

許可なく校内を出た学生の方には、32時間の週末のセルフ・スタディ・ペナルティが課されます。フリーフライデー、土曜、日曜に門限を破った場合、学校には入れますがペナルティは何時間、門限に遅れたかによります。日曜日でもCMDマネージャーの許可がなければ、午後9時までにお帰りください。月曜日の朝に戻った場合、32時間の週末の自己学習と2週間の外出禁止です。

門限:	
平日	
月曜から金曜	21:00-05:00
フリーフライデー (学期の4週目)	24:00-05:00
土曜日	24:00-05:00
日曜日	21:00-05:00
日曜日: 次の月曜が授業日でない場合	24:00-05:00
祝日: 次の日が授業日でない場合	24:00-05:00
祝日: 次の日が授業日の場合	21:00-05:00

5.6.5. 学校を出られる際 (リーブ・パス・フォーム)

1. 平日、学生は休憩時間及び17:00~21:00間外出が可能です。(30分限定)
2. 授業の欠席ペナルティ、外出禁止ペナルティ、ナイトクラス及び追加授業がない場合、平日17:00~21:00の間、SRDIにLEAVE FORMを作成した後、外出することが可能です。
3. 必ずSRDオフィスに LEAVE FORM作成しないとイケないです。未申請で外出したら無断外出とみとめられ32時間週末セルフスタディー、2週間外出禁止、2週間お酒禁止のペナルティが与えます。
4. 外出時間は最大4時間でもしLEAVE FORMに書いた時間より遅かったり、21時以後入ることになると、これに相応する時刻ペナルティが与えます。
5. 平日外出時間にお酒は禁止です。お酒飲み、もしくは単純な同席でも32時間週末セルフスタディー、2週間外出禁止、2週間お酒禁止のペナルティが与えます。

門限の規則	
遅刻の時間	ペナルティ
1-15分	4時間の週末セルフ・スタディ
16-30分	8時間の週末セルフ・スタディ
31-60分	16時間の週末セルフ・スタディ
60分以上	32時間の週末セルフ・スタディ

5.6.6. ご旅行のルールと規則 (トリップ・パス・フォーム)

1. 週末と祝日に限って、バギオの外の場所を訪問することができます。授業欠席のペナルティ、スペシャル・ペナルティがある場合でも、CMDに3日前までに提出して頂ければ、旅行が学期中、一回に限り可能です。
2. 学期の最終週の金曜午後5時から日曜の門限夜9時までにお戻り頂ければ、外出ができます。
3. 最長で5日まで、CMDマネージャーを通して、両親や保護者の許可を取ってください。
4. 日曜の門限までにお帰りいただけないと、ペナルティが発生します。
5. トリップ・パス・フォームに記入した期間内にすでに学校へお戻り頂いた場合、期間中のパスの再発行はできかねます。

5.6.7. 英語のみの方針

以下が英語のみの方針に関する規定です。
もし英語以外の言葉を話しますと：

教室階 (B8-B5)	4時間のペナルティ
ダイニングエリアとオフィス階 (B4-B3)	2時間のペナルティ
ドミトリーと屋上階 (B2-5)	1時間のペナルティ
場所に関わらず：マナージャーと自身の言語で話す場合 バスケットボールコート：スポーツをしている場合、観戦は不可 カウンセリング・ルーム	除外

5.6.8. モノールの資材

- 許可なくモノールの資材を外へ持ち出ししてはいけません。
- もし、資材を損害した場合、修理や交換の費用を頂きます。APMDオフィスで相当のお支払いをして頂きます。
- 皆様は紛失や損害に責任を持ちます。
 - IDカード (60ペソ)
 - ランドリーのタグ (35ペソ)
 - 部屋の鍵の紛失 (500ペソ)
 - 鍵の損壊 (50ペソ)

5.6.9. IDカード

校内ではIDカードを携帯して頂きます。もし携帯していなければ、1時間の週末セルフ・スタディ・ペナルティが与えられます。

5.7. 指導の仕方と罰則規定

5.7.1. 校内では

5.7.1.1. 清潔さと喫煙

- 学生の皆様は、校内の清潔にも気を配って頂きます。ゴミはゴミ箱にお入れください。所定の場所以外での喫煙は、8時間の週末セルフ・スタディ・ペナルティです。
- 喫煙は所定の喫煙所をお願いします。もし規則に違反した場合、8時間の週末セルフ・スタディ・ペナルティが課されます。これらが喫煙所です。
 - バスケットボールコート
 - ドミトリー階と教室階のベランダ
 - コーヒーショップの前
- お部屋の中での喫煙は、8時間の週末セルフ・スタディ・ペナルティです。
- つばを吐くのもゴミ箱にしてください。他のところでつばを吐いていた場合、ごみを投げ捨てた場合も、8時間の週末のセルフ・スタディ・ペナルティが課されます。

5.7.1.2. 飲酒

- 校内での飲酒は禁止です。平日に校内での飲酒は禁止ですが、フリーフライデーと週末は校外での飲酒は認められます。室内などで、飲酒の場に同席した場合、仮に飲酒していなくてもルームメイトが飲酒をしていれば、ペナルティが同様に課されます。

5.7.1.3. キッチンの食器

キッチンの食器を校外に持ち出すことは禁止で、1時間のペナルティが課されます。お借りになる場合、IDカードをお預けください。

5.7.1.4. 礼儀

- 他の学生や教師、従業員への無礼な行為は禁止です。
- 卑猥な行為も禁止です。キスや性的な行為も禁止です。
- モノールの従業員との恋愛関係も禁止です。
- 校内での博打は禁止です。

5.7.2. 住居内では

- 他の人々に迷惑をかけず、整理整頓をし、清潔を維持してください。
- 盗難、ケンカといったことがないように気をつけてください。それらは、厳しく禁止されています。他のルームメイトや人々に気をつけてください。
- 校内の資材は、大事に使って頂いて、もし破損した場合、ASDにご申請ください。
- 他の学生、近隣住民のために、午後10時から明朝7時まではお静かに願います。

- 火災予防のため、お部屋のなかでは、ガスバーナーや調理器具の使用は禁止されています。(電気毛布の使用は可能ですが、CMDオフィスで許可を取った上で、ご使用ください。許可なくお使いいただくと、8時間のペナルティが課されます。)
- 他の人の部屋へ入ることは禁止されています。もし入った場合、同姓の部屋の場合、16時間の週末自己学習のペナルティ、異性の部屋の場合、32時間の週末自己学習ペナルティと2週間の外出禁止、飲酒も2週間禁止です。
- ルームメイトとは、ためらわずにコミュニケーションを取っていただいて、問題が起こるのを避けてください。もし何か関心事があれば、ご遠慮なくCMDかSRDまでお届けください。
*こちらでは、CCTVの映像を週に3回、ランダムにチェックしております。

5.7.3. 授業時間帯

- 教師に礼儀を正しくして頂いて、クラスメイトとも仲良くしてください。
- ペナルティを課されないように、授業の時間には遅れないでください。
- 教室内の食事は禁止です。次に使う方のために教室内を清潔に保ってください。
- 教師に質問をすることをためらわず、授業の内容やアクティビティなどを理解できない状況を避けるために、遠慮せずに訊いてください。さらに、皆様の英語能力の発達のために、批判や訂正に耳を傾けてください。
- 教師に個人的なお願いをしないでください。
- 健康に気を配り、衣類は過度に露出したもの着用しないでください。

5.7.4. 規則的な行動

ペナルティや制裁は、その違反の軽重や頻度によって変わります。それらは、他の人の部屋への進入、無断での外出、校内での飲酒などです。規則を破る行為には、3段階の懲戒処分があります。

- ・16時間の週末セルフ・スタディのペナルティ
- ・32時間の週末セルフ・スタディのペナルティ、2週間の飲酒、外出が禁止
- ・学校からの放逐

もし、こういった事態が起こった場合、もう起こらないよう誓約書を書いていただきます。

6.1. 学費その他の費用

	登録料	\$100
	ピックアップ料	\$50
Tuition	ジェネラルESL	\$680 / 4週間
	ビジネス英語	\$800 / 4週間
	Regular IELTS / TOEIC	\$850 / 4週間
	IELTS Guarantee Score Program	\$950 / 4週間
Dormitory	2人部屋	\$750 / 4週間
	3人部屋	\$600 / 4週間
	4(A)人部屋	\$550 / 4週間
	4(B)人部屋	\$450 / 4週間
	3+1	\$650 / 4週間
	6人部屋	\$310 / 4週間

6.2. ビザの延長

*国籍別の学生の方の料金お支払い表は6ページ、項目2. 10. 2. に詳細が載っていますので、ご参照ください。

6 料金とお支払い

フィリピンでのお支払い料金

予備金	\$ 100/PHP 4,500
ACR I-CARD (外国人登録証)	PHP 3,000
SSP (特別就学許可)	PHP 6,300
テキストブック	一冊 PHP 150 - 300
水道電気代	メーターで消費された金額を4週間ごとにお部屋の人数で割って計算します。

*飛行機のチケットと旅保険のお支払いは、代理店ごとに異なります。学生の方々自身でご選択願います。

*SSP、ACR I-Card、ビザの更新料金は、アドミニストレーターが直接担当します。

*予備金、水道電気代、テキストブック、ペナルティのお支払いは、APMD (会計部) にお支払いいただきます。

7 返金の方針

返金申請は、書面にて作成及び提出後、完了いたします。返金額は、申請時点によって変動します。

規定違反による退学の場合、残りの期間を問わず返金いたしかねます。また、登録費と既にお支払い済みの実費についても同様に致しかねます。

返金可	寮費、保証金、授業料
返金不可	登録費、実費（ピックアップ費、SSP、ACR I-Card、ビザ延長費、教材費、水道代、電気代、など）

7.1. 留学前のキャンセル

- 入学日の1週間前にお知らせ頂ければ、登録費を除いた学費及び滞在費を全額返金いたします。
- 一方、入学日まで1週間を切っている場合、1週間分の滞在費を除いた金額が返金されます。
- 留学前のキャンセルによる返金は、キャンセルが確定した時点から1週間以内にお支払いいたします。

7.2. 遅延／未着

- 学生の個人的な理由で入学日より到着が遅れる場合、経過した期間につきましては返金いたしかねます。
- 学生の個人的な理由でピックアップに参加できなかった場合、その費用は返金いたしかねます。

7.3. 留学中のキャンセル

- 返金は、学期単位（4週）で行い、申請時点によって変動いたします。
- 既にお支払い済みの実費（SSP、ACR I-Card、ビザ延長費、教材費、水道代、電気代、など）は返金いたしかねます。
- モノールに到着後、1週間以内にキャンセルの申請をした場合（1週間入学体験）、登録費とピックアップの費用を除いた全額を返金いたします。
- 既にコースが始まった学期については、返金いたしかねます。
- 次の学期が始まる1週間（7日）前にお知らせ頂ければ、残りの学費は全額返金いたします。
- 一方、次の学期まで1週間を切っている場合、1週間分の滞在費を除いた金額が返金されます。
- 留学中のキャンセルによる返金は、卒業日から7日以内にお支払いいたします。
- 留学を延長した場合についても、返金規定は同様に適用されます。

7.4. お部屋の変更

- 空室状況によりですが、CMDにて変更が可能です。2週間ごとに移動が可能となり、書面での申請が必要となります。
- 移動により、追加の費用が発生する場合には、その差額を現地にてペソでお支払いして頂きます。反対に、返金が発生する場合には、その差額をペソでお支払いいたします。

7.5. コースの変更

- 新しい学期が始まる前、マネージャーやハットティーチャーの相談の後、CMDで変更が可能です。書面での申請が必要となります。
- 追加の費用が発生する場合には、その差額を現地にてペソでお支払いして頂きます。反対に、返金が発生する場合には、その差額をペソでお支払いいたします。

8 GRADUATION

1. 学期ごとの第3金曜日、卒業する学生の方々へのミーティングが午後7時から9時まで行われます。
2. このミーティングで、学生の皆様は卒業の手順と出発前記入用紙の書き方を伝えられます。
3. 卒業の日には、ASD（滞在設備サービス部）で借りた品物をお返しいただき、予定されたお部屋のチェックに立ち会っていただきます。
4. お部屋チェック後、皆様は水道電気代とペナルティをAPMD（会計部）でお支払いいただき、予備金を受け取ります。
5. 領収書をSRD（学生部）に提出していただき、卒業を証明する書類とパスポートが皆様に受理されます。



9 強制的な放逐

これらの罰則を犯した学生には去って頂きます。

1. 校内への麻薬・ドラッグの持ち入れ。
2. 学校の資材を盗む。他の学生の所持品を盗む。
3. ケンカなどの無礼な行為。
4. 他の学生の部屋に頻繁に出入りする。
5. 許可なく学校から外出することを繰り返す。
6. 校内での飲酒を繰り返す。

10 お役立ち情報

10.1. モノール・キャンパス



ピラテス&ヨガ講師
17:00-21:00



フィットネス講師
15:00-24:00



サウナ・ルーム
9:00-24:00



その他のスポーツ
SRDで用具が借りられます

10.2. バギオ・シティ

バギオはルソン島北部における教育都市として、外部のさまざまな州や、海外から多くの留学生を受け入れることが可能となる社会的サービスが整っております。ですが、学生の勉学を疎外する歓楽街といったナイトライフ施設はあまり多くありません。

10.2.1. 公的移动手段

ジープ

フィリピンでは、ジープは最も一般的な乗り物です。バギオ市内から当校までは8.50ペソで来られます。

タクシー

バギオのタクシーの運転手は皆、親切で丁寧です。35ペソの初乗りで、チップなしに様々な目的地へ連れて行ってくれます。

10.2.2. アトラクション

壮大な景色を別にしましても、バギオにはいくつものお勧めスポットがあります。キャンプ・ジョン・ヘイ、マインズ・ビュー、マンション・ハウス、ライト・パーク、ボタニカル・ガーデン、PMA、そしてベン・キャブ博物館などです。

10.2.3. ショッピングとお食事

バギオには4つのモールがあります。SMバギオ、ポルタ・バーガ、アバナオ・スクエア、センターモールです。一番大きいのは、SMです。さまざまなお店やレストランは、バギオの地方のものから、インターナショナルな品物まであります。

Pizza

- Pizza Volante
Session Road
- Zio's Pizzeria
Military Cut-Off Street
- Bambenny's
Governor Pack Road
- Carlo's Pizza
SM City, Luneta Hill
- Don Henrico's
SM City, Session Road
- Vizco's
Session Road
- Army Navy
Session Road

Find Dining

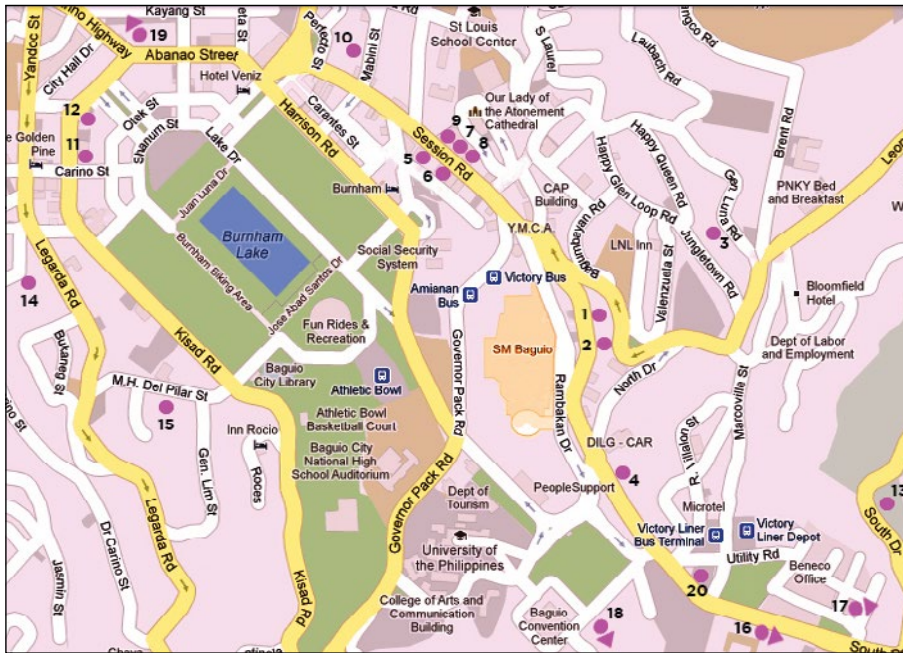
- Hill Station
- Upper Session
- Forest House
- Loakan Road
- Bliss Cafe
- Hotel Elizabeth
- Fireplace
- Outlook Drive
- Le Monet
- Ordonio Drive
- Le Chef
- Hotel Manor
- Mario's Restaurant
- Upper Session

Cafe

- Cafe Will
- Legarda Kisad Road
- KaffeeKlastch
- City Camp Road
- Oh My Gulay
- Session Road
- Cafe by the Ruins
- Shuntug Street
- Figaro
- SM City
- Starbucks
- SM City, Session Road
- Merlion
- Tacay Road

International (Oriental)

- Central Park (Chinese)
- Kisad Road
- Rose Bowl (Chinese)
- Juan Luna Drive
- Korean Palace (Korean)
- South Drive
- Hodori (Korean)
- Mabini Street
- Chaya (Japanese)
- Legarda Road
- Happy Tummy (Thai)
- Romulo Drive
- Oh Mai Khan (Mongolian)
- Upper Session



1. Hill Station
2. Barrio Fiesta
3. Rose Bowl
4. Oh Mai Khan
5. Pizza Volante
6. Oh My Gulay
7. Vizco's
8. Don Henrico's
9. Solibao
10. Hodori
11. Central Park
12. Cafe by the Ruins
13. Korean Palace
14. KaffeeKlastch
15. Cafe Will
16. Forest House
17. Fireplace
18. Zio's Pizzeria
19. Kamayan
20. Mario's Restaurant



10.3. ジープとバスのターミナル

1. ビクトリー・ライナー・バス・ターミナル(マニラ行き)
2. ビクトリー・ライナー・ミニ・ターミナル
3. セントラル・ターミナル
4. ジープ・ターミナル(ケソン・ヒルータム・アワン、タカイロード)



10.4. Regular Holidays in the Philippines

New Year's Day	Jan 01
EDSA Revolution Anniversary	Feb 25
Araw ng Kagitingan (Day of Valor)	Apr 09
Labor Day	May 01
Independence Day	Jun 12
Ninoy Aquino Day	Aug 21
National Heroes Day	Aug 27
All Saints Day	Nov 01
Bonifacio Cay	Nov 30
Christmas Day	Dec 25
Rizal Day	Dec 30

10.5. 安全の知識とルール



1. バギオ市内を歩いて散歩をされるのは市民の一般的な習慣です。歩道は人々で込み合っていますので、周囲の環境に注意してください。



2. お財布を後ろのポケットに入れてください。スリの格好の標的になります。



3. 見知らぬ人からお酒類、お菓子、食べ物などを受け取らないでください。



4. 街の中心部では、喫煙は禁止されています。いくつかの施設内や喫煙可能なエリアに限ってのみ許されています。規則違反の罰金は500ペソから2000ペソです。



5. 外出をされる場合は、所持品に留意してください。レストランやバー、お店などでは所持品を置きっぱなしに行かないでください。



6. 道のわからない暗い小道をお一人で歩かないでください。近くにいる警備員やサリサリ・ストアの店主などに道を尋ねると良いでしょう。



Above and Beyond Learning English